令和5年度

定時総会議案書

と き 令和5年5月31日 水曜日 午後1時30分 ところ 大津市生涯学習センター ホール 大津市本丸町6番50号

公益社団法人 大津市シルバー人材センター

大 津 市 民 憲 章

わたくしたち大津市民は

- 1. 郷土を愛し琵琶湖の美しさをいかしましょう。
- 1. 豊かな文化財をまもりましょう。
- 1. 時代にふさわしい風習をそだてましょう。
- 1. 健康で明るい生活につとめましょう。
- 1. あたたかい気持ちで旅の人をむかえましょう。

安全宣言

滋賀県のすべてのシルバー人材センターは、「安全はすべてに優先する」に基づき、組織一丸となって、事故ゼロを目指し、安全就業に努めることをここに宣言します

- 1. 危険または有害な作業を内容とする業務は受注しません
- 1. 事故の防止のために必要な知識・技能の情報を共有・活用します
- 1. 事故の情報を共有・分析し再発防止を徹底します
- 1. 会員は自ら日常の健康管理に十分留意し、健康の増進に努めます
- 1. 会員は就業開始にあたっては自ら安全に作業するための確認を行います
- 1. 会員一人ひとりがシルバー人材センターを代表していることを自覚し、 責任ある行動をとります

公益社団法人大津市シルバー人材センター 令和5年度 定時総会次第

- 1. 開 会 の 辞
- 2. 市民憲章の斉唱
- 3. 安全宣言の斉唱
- 4. 物故者への黙祷
- 5. 理事長あいさつ
- 6. 来 賓 祝 辞
- 7. 会員表彰
- 8. 議長選出
- 9. 資格審查報告
- 10. 議事録署名人の選出
- 11. 議 事

報告第1号 令和4年度 収支補正予算について

報告第2号 令和5年度 事業計画について

報告第3号 令和5年度 収支予算について

議案第1号 令和4年度 事業報告(案)について

議案第2号 令和4年度 決算報告(案)について

監 査 報 告

- 12. 議 長 退 席
- 13. 閉 会 の 辞

会員表彰

公益社団法人大津市シルバー人材センターの事業の発展および拡充に寄与した会員等に対して、その功績を称えるとともにセンター事業の普及発展に資することを目的に次の勤続賞または特別功労賞を贈ります。

□ 勤続賞

センターの会員として長年(10年以上)就業され、顧客からの評価も優秀な会員

勤続賞(10年在籍)被表彰者 14名

(敬称略)

会員番号 会員氏名	会員番号 会員氏名	会員番号 会員氏名	会員番号 会員氏名
5892 速水幸男	5893 福中雄二	5899 小邨吉明	5905 山元治
5927 林 正	5929 村上悦子	5930 中村一夫	5938 淺田純子
5947 井上忠司	5960 西本幸生	5976 藤田英樹	6009 新垣順吉
6010 中西輝雄	6024 杉田千栄子		

勤続賞(15年在籍)被表彰者 25名

(敬称略)

会員番号 会員氏名	会員番号 会員氏名	会員番号 会員氏名	会員番号 会員氏名
4615 白子武彦	4618 波多野笑子	4634 今井浩一	4638 中植冨夫
4645 古林勝弘	4654 音島マサ子	4657 池田幸雄	4682 西川幸子
4695 平山悦子	4709 小林信夫	4736 吉岡政憲	4741 山崎修司
4742 安土吉昌	4787 荒川正巳	4793 澤井寛之	4802 出路武男
4813 竹谷美知子	4817 上仲清子	4832 梅﨑義一	4833 山本必勝
4845 角田百合子	4853 片岡シゲ子	4858 森下やよい	4864 杉原遥名
4869 長井武夫			

勤続賞(20年在籍)被表彰者 12名

(敬称略)

会員番号 会員氏名	会員番号 会員氏名	会員番号 会員氏名	会員番号 会員氏名
3429 山極栄里子	3441 石元武男	3468 梶良平	3470 山岡寿美子
3476 田中一行	3485 山﨑和子	3526 松田富美子	3546 小島良照
3550 佐々木美千代	3556 近藤住江	3558 小橋勝造	3614 西川幸次

□ 特別功労賞

センター事業の普及発展に特別に功績があったと認められ、他の模範となる会員または会員グループで、3名以上の会員または事務局からの推薦があった方

特別功労賞被表彰者 19名

(敬称略)

会員番号 会員氏名	功労の内容
969 市川恵一	理事および職群班長 (2職群) を務められるなどセンターの運営に 大いに貢献されました。また、現在、最高在籍期間を更新中です。
1886 中嶌次郎	20 年以上の間、放置自転車の啓発の実務で活躍されています。
1899 小倉陽子	20 年以上の間、筆耕の実務で活躍されています。
2049 馬杉庄市	仕事は丁寧かつ迅速、体調管理も確実で「90歳現役」を実践されています。
2120 岡崎一郎	地域委員長として長年にわたり委員会の運営および発展に貢献されています。また、地域の高齢者の健康増進に先進的に取組まれています。
2266 桐原裕子	20年以上の間、訪問介護と生活支援の実務で活躍され、また、福祉部会役員として部会の活性化に大いに貢献されています。
2398 北村馨	20 年以上の間、襖、障子、網戸の張替えの実務で活躍されています。
2407 森住文乃	20年以上の間、除草や訪問介護等、多岐にわたる分野の実務で活躍されています。また、地域会員の協調、融和に努められ、「共働・共助」を実践されています。

(敬称略)

会員番号 会員氏名	功労の内容
2870 谷内野弘子	20 年以上の間、訪問介護と生活支援の実務で活躍されています。
3010 二股節子	20 年以上の間、訪問介護と生活支援の実務で活躍されています。
3201 渡辺とき子	20 年以上の間、訪問介護と生活支援の実務で活躍されています。
3202 長岡千恵子	20 年以上の間、訪問介護と生活支援の実務で活躍されています。
4072 北川忠	市町村合併の際は、志賀町シルバーの理事として尽力されました。 また、現在に至るまで除草班長として活躍され、志賀町の除草事業 の基盤を築かれました。
4419 髙田求	剪定班長として、作業前の顧客との綿密な打合わせはトラブルを回避し、良好な実績を上げておられます。また、丁寧な技術指導で後進育成に努められています。また、理事としてセンター事業の運営および発展に大いに貢献されています。
4564 藤本進次郎	地域委員会活動として始められた「なぎさ公園芝桜植栽ボランティア」の代表として、活動当初から現在に至るまで、ボランティアの 継続と芝桜の美しい管理に尽力されています。
5212 菅井八千代	初の女性部会長として、福祉事業の発展のため訪問介護と通所介護の実務で活躍されました。通所介護では会員の就業機会の拡大に大いに貢献されました。
5493 松田芳樹	現役時代に始められたジョギングで、70歳代の現在もフルマラソンを完走されます。除草作業で健康増進(体力づくり)を実践されています。
5543 小川裕子	しろがねコーラスの設立以来、楽しく、時には厳しく指導していた だくことで、会員の趣味の実践に大いに貢献されています。
6209 鷲見房子	清掃現場における丁寧な指導、助言で就業会員から厚い信頼を得て おられます。また、長く積極的にボランティア活動へ参加され、多 彩な趣味で多くの仲間と社会貢献活動を実践されています。

公益社団法人大津市シルバー人材センター 令和4年度 収支補正予算書

令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日まで

(単位:円)

				(<u> 単位:円)</u>
	科目	当初予算額 (予算額)	補正予算額	予算現額	備考
1	1、你工叶丹辛增强办如	() 开识/			
1	I 一般正味財産増減の部				
-	1. 経常増減の部				
-	(1)経常収益	24 - 224 222	4 040 000	010 010 000	
	受託事業収益	317, 264, 000	△ 346,000	316, 918, 000	
5	受取配分金	243, 070, 000	△ 2,042,000	241, 028, 000	
-	受取材料費等	45, 352, 000	1, 766, 000	47, 118, 000	
-	受取事務費	28, 842, 000	△ 70,000	28, 772, 000	
-	労働者派遣事業等受託収益	11, 579, 000	△ 2, 280, 000	9, 299, 000	
_	労働者派遣事業等受託収益	11, 579, 000	△ 2, 280, 000	9, 299, 000	
10	訪問介護保険事業収益	58, 149, 000	606, 000	58, 755, 000	
L	訪問介護保険報酬収益	52, 334, 000	165, 000	52, 499, 000	
	訪問介護保険利用者負担金収益	5, 815, 000	441,000	6, 256, 000	
	介護予防日常生活支援総合事業収益	18, 870, 000	△ 3, 505, 000	15, 365, 000	
	介護予防保険報酬収益	16, 983, 000	△ 3, 252, 000	13, 731, 000	
15	介護予防利用者負担金収益	1,887,000	△ 253,000	1,634,000	
	受取会費	3, 294, 000	28,000	3, 322, 000	
	正会員受取会費	3, 294, 000	28, 000	3, 322, 000	
ſ	受取補助金等	32, 284, 000	1,000	32, 285, 000	
Ī	受取連合交付金	15, 525, 000	0	15, 525, 000	
20	受取市(区)町村補助金	15, 525, 000	0	15, 525, 000	
	高齢者活躍人材育成受託事業収益	1, 234, 000	1,000	1, 235, 000	
	雑収益	0	139, 000	139, 000	
F	受取利息	0	1,000	1,000	
-	雑収益	0	138,000	138, 000	
25	経常収益計	441, 440, 000	△ 5, 357, 000	436, 083, 000	
-	(2)経常費用	111, 110, 000	△ 0,001,000	400, 000, 000	
-	事業費	436, 286, 000	△ 4, 705, 000	431, 581, 000	
-	支払配分金	275, 418, 000	△ 3, 363, 000	272, 055, 000	
-	支払材料費等	10, 185, 000	△ 949, 000	9, 236, 000	
30	交換	1, 926, 000	△ 44, 000	1, 882, 000	
-	(大兵歌師) 給料手当	69, 771, 000	2, 260, 000		
-	臨時雇賃金	6,748,000		72, 031, 000 7, 350, 000	
-			602, 000		
-	法定福利費	11, 497, 000	459, 000	11, 956, 000	
-	退職給付費用	4, 840, 000	△ 396,000	4, 444, 000	
35	福利厚生費	270, 000	△ 7,000	263, 000	
-	会議費	233, 000	△ 166,000	67, 000	
F	役員等旅費交通費	582, 000	△ 367,000	215, 000	
F	旅費交通費	220, 000	△ 138,000	82,000	
<u>.</u>	通信運搬費	5, 695, 000	△ 333,000	5, 362, 000	
10	減価償却費	4, 491, 000	68,000	4, 559, 000	
	什器備品費	405, 000	663,000	1, 068, 000	
	消耗品費	4, 727, 000	△ 148,000	4, 579, 000	
Ļ	修繕費	950, 000	△ 202,000	748, 000	
L	印刷製本費	1, 700, 000	△ 718,000	982, 000	
45	光熱水料費	858, 000	178, 000	1, 036, 000	
L	賃借料	9, 176, 000	△ 186,000	8, 990, 000	
L	保険料	7, 125, 000	△ 213,000	6, 912, 000	
L	諸謝金	2, 112, 000	△ 291,000	1,821,000	
L	租税公課	3, 672, 000	492, 000	4, 164, 000	
50	支払負担金	46,000	△ 22,000	24,000	
	組織活動助成費	693,000	△ 458, 000	235, 000	
	心山似1口到70万人员		A 056 000	10, 811, 000	
	委託費	11, 767, 000	\triangle 956, 000	10, 311, 000	
) - -		11, 767, 000 543, 000	△ 443, 000	100,000	
-	委託費		·		
55	委託費 研修費	543, 000	△ 443,000	100,000	

(単位:円)

	(単位:円)				
	科目	当初予算額 (予算額)	補正予算額	予算現額	備考
1	管理費	4, 843, 000	△ 1,381,000	3, 462, 000	
	役員報酬	619,000	△ 124,000	495, 000	
	給料手当	1, 461, 000	△ 1, 293, 000	168,000	
	法定福利費	247, 000	△ 213,000	34,000	
5	退職給付費用	58,000	△ 51,000	7,000	
	福利厚生費	7,000	△ 5,000	2,000	
	会議費	11,000	25,000	36,000	
	役員等旅費交通費	222, 000	△ 125,000	97,000	
	旅費交通費	5,000	3,000	8,000	
10	通信運搬費	302,000	124,000	426,000	
	減価償却費	0	0	0	
	什器備品費	2,000	△ 2,000	0	
	消耗品費	38,000	320,000	358,000	
	修繕費	0	0	0	
15	印刷製本費	186, 000	△ 36,000	150,000	
	光熱水料費	5,000	11,000	16,000	
	賃借料	440,000	23,000	463,000	
	保険料	242,000	△ 2,000	240,000	
	諸謝金	60,000	△ 27,000	33,000	
20	租税公課	36,000	△ 35,000	1,000	
	支払負担金	423, 000	△ 15,000	408,000	
	委託費	409, 000	44,000	453,000	
	支払手数料	23,000	△ 12,000	11,000	
	研修費	5,000	10,000	15,000	
25	雑費	42,000	△ 1,000	41,000	
	経常費用計	441, 129, 000	△ 6,086,000	435, 043, 000	
	評価損益等調整前当期経常増減額	311,000	729, 000	1, 040, 000	
	基本財産評価損益等	0	0	0	
	特定資産評価損益等	0	0	0	
30	投資有価証券評価損益等	0	0	0	
	評価損益等計	0	0	0	
	当期経常増減額	311,000	729, 000	1, 040, 000	
	2. 経常外増減の部				
	(1)経常外収益				
35	1224 14 1 0 1 2222 1 1	0	0	0	
	(2)経常外費用				
	経常外費用計	0	0	0	
	当期経常外増減額	0	0	0	
	税引き前当期一般正味財産増減額	311,000	729, 000	1, 040, 000	
40	法人税、住民税及び事業税	311,000	465, 000	776, 000	
	当期一般正味財産増減額	0	264, 000	264, 000	
	一般正味財産期首残高	83, 551, 426	599, 948	84, 151, 374	
	一般正味財産期末残高	83, 551, 426	863, 948	84, 415, 374	
. –	Ⅱ指定正味財産増減の部				
45	(1) 収益	_	_		
	収益計	0	0	0	
	(2)費用	_	_		
	費用計	0	0	0	
-^	当期指定正味財産増減額	0	0	0	
50		0	0	0	
	指定正味財産期末残高	0 551 400	0	0 4 415 974	
	Ⅲ 正味財産期末残高	83, 551, 426	863, 948	84, 415, 374	

収支補正予算書に係る注記

1. 投資活動及び財務活動に関する見込

科目	当初予算額	補正額計	予算現額
【投資活動収支の部】			
〈投資活動収入〉			
敷金・保証金等戻り収入	0	0	0
保証金戻り収入	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0
〈投資活動支出〉			
固定資産取得支出	0	0	0
車両運搬具購入支出	0	0	0
什器備品購入支出	0	0	0
リース資産購入支出	0	0	0
建物付属設備購入支出	0	0	0
敷金・保証金等支出	0	0	0
保証金支出	0	0	0
預託金支出	0	0	0
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
【財務活動収支の部】			
〈財務活動収入〉			
借入金収入	30,000,000	△ 30,000,000	0
短期借入金収入	30,000,000	△ 30,000,000	0
財務活動収入計	30,000,000	△ 30,000,000	0
〈財務活動支出〉			
借入金返済支出	30,000,000	△ 30,000,000	0
短期借入金返済支出	30,000,000	△ 30,000,000	0
リース資産支出	2,823,480	0	2,823,480
リース資産債務返済支出	2,823,480	0	2,823,480
財務活動支出計	32,823,480	△ 30,000,000	2,823,480
財務活動収支差額	△ 2,823,480	0	△ 2,823,480
当期収支差額	△ 2,823,480	0	△ 2,823,480

2. 借入金限度額

滋賀銀行からの短期借入金限度額は30,000,000円とする。

3. 債務負担額

• 原切只是限							
内容		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
デスクトップパソコン 20台(プリンター2テ	台含)	2,172,912	2,349,792	-	-	-	-
複合機(FAX・コピー機)	bizub c658 2台	213,840	17,820	-	-	-	-
複合機(FAX・コピー機)	bizub c227	129,600	10,800	-	-	-	-
電話機		270,600	270,600	270,600	-	-	-
2 t ダンプ	84-22	990,000	990,000	990,000	-	-	-
2 t ダンプ	47-38	943,800	943,800	-	-	-	-
2 t ダンプ	34-35	889,680	370,700	-	-	-	-
1 t ダンプ	49-60	348,150	343,200	28,600	-	-	-
軽トラック	78-41	224,208	224,208	224,208	-	-	-
軽バン	33-21	230,688	230,688	230,688	-	-	-
軽バン	47-77	194,040	194,040	-	-	-	-
軽乗用車	50-60	201,960	-	-	-	-	-
軽乗用車	45-07	151,800	75,900	-	_	_	-
軽乗用車	80-55	249,480	249,480	249,480	249,480	249,480	249,480

4. 受取配分金等の増加に連動する費用(支払配分金・支払材料費等)に限り予算を超えて執行することができる。

公益社団法人大津市シルバー人材センター 令和5年度事業計画

第1 大津市シルバー人材センターを取り巻く情勢

(大津市の高齢化率は、今後も上昇し続ける見込みです)

大津市の令和 5 年(2023 年) 1 月 1 日現在における 65 歳以上の者は 93,467 名で、市人口に占める割合(高齢化率)は 27.2%となっています。県の「レイカディア滋賀 高齢者福祉プラン」によると、大津市の高齢化率は令和 27 年(2045 年)頃まで一貫して上昇し続け、ピーク時には、平成 27 年(2015 年)の 1.3 倍程度に達する見通しとなっています。

このような超高齢社会の中で、高齢者の健康で生きがいのある生活の実現と地域社会の福祉の向上・活性化に貢献していくことを責務とするシルバー人材センターの重要性は、益々高まっていくものと考えられることから、引き続き会員の増加と事業の拡大に努めていく必要があります。

(引き続き新型コロナウイルス感染症への対応が求められています)

令和2年(2020年)1月上旬に我が国で第1例目の新型コロナウイルス感染症の感染者が報告されてから丸3年が経過しました。これまでの感染者数の累計は、厚生労働省ホームページ(R5.2.15版)によると、全国では、人口の1/4以上にあたる33,019千人、県内では368,536人となっています。新規の感染者数は、全国、滋賀県とも、本年1月中旬以降、減少に転じていますが、なお予断を許さない状況が続いています。こうした中、政府はマスクの着用について、本年3月13日以降、個人の主体的な選択を尊重し、個人の判断にゆだねることとされました。

当シルバー人材センターとしては、引き続き重症化リスクが高いとされている 高齢者である会員や市民の皆さんへの感染を避ける必要性があることから、基本 的な感染症対策(三つの密(密閉、密集、密接)の回避、マスクの着用、手洗い 等の手指衛生、換気等)を徹底しながら、事業を実施していく必要があると考え ています。

(諸物価の高騰やインボイス制度への対応を行っていく必要があります)

ロシアによるウクライナ侵攻の影響により、小麦等の原材料価格が高騰すると ともに原油価格の上昇による物流や包装資材等の値上がりが続いています。

また、消費税制度において、本年10月からインボイス制度が導入されることに

伴い、当センターの税負担が増加することとなります。

これらの新たな負担を賄う財源について、会員や利用者に極力負担をかけないように配慮しながら捻出していく必要があります。

(最低賃金の上昇等を踏まえた対応が求められています)

少子化による労働人口の減少への対応や国際競争力の強化を目的とした人件費 の引上げの動きが、大企業を中心に出てきています。

また、政府は「働き方改革実行計画(平成29年3月28日働き方改革実現会議決定)」において、最低賃金について、「年率3%程度を目途として、名目GDP成長率にも配慮しつつ引上げていく。これにより、全国加重平均が1,000円になることを目指す。」こととしており、今後も最低賃金の引上げが行われるものと考えられます。

会員への配分金については、厚生労働省のガイドラインにより「原則として最低賃金を下回らない水準を勘案したものとする必要がある」とされていることから、政府等の動きに留意しながら、配分金の水準について引き続き検討していく必要があります。

(フリーランス保護の動きとシルバー人材センターにおける契約方法の見直しの動向に留意する必要があります)

内閣官房による令和2年(2020年)の実態調査によると、組織に属さずに働くフリーランスは、推定で約462万人いるとされています。シルバー人材センターの会員も、基本的には個人事業主であることから、フリーランスに該当します。

フリーランスには、取引先とのトラブルを経験した者が多いことや一つの発注 者に大きく依存しやすく受注の安定性に欠ける傾向があることなどから、フリー ランスの事業者としての権利や立場を保護することが喫緊の課題となっています。

このため政府では、フリーランス保護の新法を今年度の通常国会に提案する方 向で検討が行われているところです。法律が施行されると、業務内容や報酬額等 の契約条件を書面で交付することが義務付けられるほか、規定されるフリーラン スへの禁止行為等に違反した場合には、指導、勧告、命令等の行政上の措置が執 行されることになっています。

また、この流れの中で、政府において、シルバー人材センターの契約方法を、現行の「発注者とセンター」および「会員とセンター」の2段階契約から「包括的契約(仮称)および就業規約(仮称)」方式に見直すことが検討されています。

当該法案の成立や契約方法の見直しが行われると、シルバー人材センターとしても、事業を請け負う際の見積りの仕方や会員との契約方法など、見直さなければならない事項が多く生じることとなり、混乱が予想されることから、国の動向

に注視するとともに、全国シルバー人材センター事業協会や県シルバー人材センター連合会と連携を図りながら、慎重に対応していく必要があります。

第2 基本方針

令和5年度は、社会経済情勢及び前年度までの取り組み状況を踏まえ、以下のような基本方針に基づき事業を展開します。

- ① 新型コロナウイルス感染症について、引き続き感染防止対策の徹底を図りながら事業を実施していきます。
- ② 会員一人ひとりの安全意識の高揚を図り、"事故ゼロ"をめざす取り組みを継続します。
- ③ 粗入会率が県内シルバーで最低となっている現状を改善するため、会員、 特に女性会員の入会促進を図ります。
- ④ 高齢者雇用安定法の改正により、令和3年(2021年)4月から、事業主に対して「65歳までの雇用確保(義務)」と「70歳までの就業確保(努力義務)」が求められることになりましたが、これに伴い、新規入会者年齢の上昇が予想されています。また、会員の平均年齢の上昇とも相まって、身体的な負担の少ない事務仕事を希望される会員が増加するなど、会員の求める仕事にも変化が生じています。

このような会員ニーズの変化や意欲・能力に応じた多様な仕事の開拓を行うことで、会員満足度の向上が図れるように、取り組みを進めていきます。

⑤ 高齢化や核家族化等の影響により、移動が困難になったり、買い物や日常生活に支障を来すようになったりする者が増加するなど、社会は変化を続けています。持続的で社会に求められるシルバー人材センターであり続けるために、社会・経済情勢や会員のニーズに対応できる、柔軟な組織体制の構築や人材の育成を図っていきます。

第3 事業の展開

- (1) 令和5年度重点事業
- ① 安全意識の高揚と適正就業の推進
 - ~「傷害事故及び賠償事故ゼロ」を目指した取り組みの推進~

安全・適正就業大会や研修会等を通じて、依然として多い飛び石によるガラスの破損等の事故防止や養生の不十分さによる損害事故防止、けがの防止等に関する会員の意識啓発を図ります。また、工事看板やカラーコーンの設置、監視者の配置等による現場の安全管理体制の充実を図ります。併せて、新型コロナ

ウイルスに罹患しないための対策を継続します。

② 就業機会の拡大等に向けた取り組みの推進

受託事業の拡大に向けて、市や県、企業等に働きかけるほか、介護分野の業務を専門職が担う部分と資格が不必要な部分に切り分けることにより、会員の就業機会を拡大するなどの取り組みを行います。また、2025年問題を抱える訪問介護サービスや生活支援サービス等の在り方について、引き続き調査検討を行います。

- ③ 「あなたのまちにシルバー会員」推進運動の継続実施による会員拡大 市内全町丁への会員在籍を目指して、会員不在地域への集中的な入会募集チ ラシの配布や入会説明会の実施、「Make 2nd Life 入会説明会」の充実やWeb 入 会の推進等に取り組みます。
- ④ 将来を見据えた、事業を担ってもらえる会員の養成とスキルアップ 専門知識や技術が必要な業務等を中心に、将来にわたって従事できる会員が 確保できるよう、必要な講習会等を開催していきます。
- ⑤ 現行中長期経営事業計画の総括と新たな計画策定に向けた準備への着手 7年計画の5年が経過したことから、新型コロナウイルス感染症の蔓延の影響で延期されてきた進行管理委員会を開催し、現状分析や現行計画の達成状況の検証等を行います。また、新たな中長期計画の策定に向けて、基礎資料の収集・整理等に取り掛かります。

(2) その他の取り組み

① 就業率の向上

分かち合い就業推進委員会の議論の中で、分かち合い就業の一層の推進に向けて、問題点を明らかにし、対策を講じるとともに、会員のニーズを踏まえた 多様な就業の場の確保を行うことにより、就業率の向上を図ります。

② 収益事業(訪問介護事業)の推進

令和2年度に取りまとめた5つの改善策(会員の確保、育成、サービスの充実、処遇の改善および会員間の交流推進)に基づき、引き続き事業を実施します。

③ 会員が主役になる事業(独自事業)の推進

会員からの企画提案を受けて実施しているシルバーカルチャー講座は、会員の豊富な知識や経験、技術等を活かす場として、講師となる会員はもとより受講者からの評価も良好であることから、引き続き開催することにより、会員の自己実現や生きがいづくりを応援します。

また、「Make 2nd Life 入会説明会」で高評価を得ている『会員手づくり市』は、会員の趣味や特技を拡げる良い機会となることから、活躍の場の拡大を目

指します。

④ 会員の安全・安心なデジタル利用の推進

数多くの会員が、安心してスマートフォン等のデジタル機器を利用できるよう講習会を実施します。講習会は、会員個々人のデジタル化への不安が解消できるよう、きめ細かな内容を目指します。

⑤ 円滑な地域委員会活動のための支援

新型コロナウイルスの影響で縮小や中止を余儀なくされていた地域委員会活動の活性化に向けて、地域委員長会議で議論を行うとともに、具体的な取り組みを支援していきます。

⑥ 広報活動の強化・充実

シルバー人材センターを広く市民に周知するとともに、会員の拡大を図るため、広報委員会での議論を踏まえ、ホームページや定期刊行物、各種パンフレット等の充実を図るとともに効果的で解りやすい広報の実施に努めます。

⑦ 適正かつ円滑な請負事業の執行

職群班長会議の議論を経て、安全・適正就業の推進と事業実施に係る諸課題の解決に努めます。また、適正就業ガイドラインの周知、徹底に努めます。

⑧ 会員相互の親睦事業の推進

会員相互の親睦が図れるようグラウンドゴルフ大会や会員親睦旅行等を実施します。また、会員の趣味・特技を生かすサークル活動として、現在「写真クラブ」と「しろがねコーラス」が活動しているほか、「音楽サークル(仮称)」の立ち上げに向けて動き出していますが、新たなクラブの立ち上げについても応援していきます。

⑨ 健康推進に向けた取り組みの実施

広報紙等を通じて、会員の健康増進に向けた情報を発信するとともに、総会 や安全適正就業推進大会等の場を活用して健康増進に関する意識啓発に努めま す。

⑩ 適正な事務処理の推進

事務局の事務処理体制を見直すことにより、事務の円滑化や効率化を図ります。特に、職員の年齢構成や担当職務に偏りがみられる等の課題を解消し、職員が一丸となってセンターの発展や会員の満足度向上に取り組める、風通しのよい執行体制の構築に向けて協議・検討を行います。

公益社団法人大津市シルバー人材センター **令和5年度 収支予算書** 令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月 31日まで

(単位:円)

			V	<u> </u>
	科目	予算額	前年度予算額	増減
	I一般正味財産増減の部			
	1. 経常増減の部			
Ī	(1)経常収益			
Ī	受託事業収益	336, 745, 000	317, 264, 000	19, 481, 000
5	受取配分金	251, 360, 000	243, 070, 000	8, 290, 000
	受取材料費等	49, 317, 000	45, 352, 000	3, 965, 000
-	受取事務費	36, 068, 000	28, 842, 000	7, 226, 000
-	労働者派遣事業等受託収益	11, 764, 000	11, 579, 000	185, 000
-	労働者派遣事業等受託収益	11, 764, 000	11, 579, 000	185, 000
10	訪問介護保険事業収益	58, 457, 000	58, 149, 000	308, 000
10	訪問介護保険報酬収益		50, 149, 000	
-	初月月 護休哭報酬以 <u>金</u>	52, 611, 000	52, 334, 000	277, 000
-	訪問介護保険利用者負担金収益	5, 846, 000	5, 815, 000	31,000
ļ	介護予防日常生活支援総合事業収益	15, 540, 000	18, 870, 000	\triangle 3, 330, 000
	介護予防保険報酬収益	13, 986, 000	16, 983, 000	\triangle 2, 997, 000
15	介護予防利用者負担金収益	1, 554, 000	1, 887, 000	△ 333,000
	受取会費	3, 300, 000	3, 294, 000	6,000
	正会員受取会費	3, 300, 000	3, 294, 000	6,000
	受取補助金等	33, 089, 000	32, 284, 000	805, 000
Ī	受取連合交付金	15, 895, 000	15, 525, 000	370,000
20	受取市(区)町村補助金	15, 895, 000	15, 525, 000	370,000
F	高齢者活躍人材育成受託事業収益	1, 299, 000	1, 234, 000	65, 000
F	雑収益	0	0	0
-	受取利息	0	0	0
-	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	0	0	0
25	経常収益計	458, 895, 000	441, 440, 000	17, 455, 000
20	(2)経常費用	100, 000, 000	111, 110, 000	11, 400, 000
-	(4)	455, 223, 000	436, 286, 000	18, 937, 000
-	事業費			
-	支払配分金	283, 179, 000	275, 418, 000	7, 761, 000
0.0	支払材料費等	11, 937, 000	10, 185, 000	1, 752, 000
30	役員報酬	1, 784, 000	1, 926, 000	△ 142,000
-	給料手当	71, 889, 000	69, 771, 000	2, 118, 000
	臨時雇賃金	8, 300, 000	6, 748, 000	1, 552, 000
	法定福利費	12, 229, 000	11, 497, 000	732, 000
	退職給付費用	4, 716, 000	4, 840, 000	△ 124,000
35	福利厚生費	290, 000	270, 000	20,000
Ī	会議費	254, 000	233, 000	21,000
-	役員等旅費交通費	419,000	582,000	△ 163,000
F	旅費交通費	157, 000	220, 000	△ 63,000
F	通信運搬費	5, 729, 000	5, 695, 000	34, 000
40	減価償却費	3, 491, 000	4, 491, 000	△ 1,000,000
1	什器備品費	170, 000	405, 000	△ 235, 000
-	消耗品費	7, 082, 000	4, 727, 000	2, 355, 000
-	修繕費	1, 470, 000	950, 000	520,000
}	印刷製本費	1, 898, 000	1, 700, 000	198, 000
ا ا	光熱水料費		858, 000	
45		1, 036, 000		178, 000
ļ	賃借料 	9, 702, 000	9, 176, 000	526, 000
-	保険料	7, 065, 000	7, 125, 000	△ 60,000
٦	諸謝金	2, 123, 000	2, 112, 000	11,000
50	租税公課	6, 376, 000	3, 672, 000	2, 704, 000
ļ	支払負担金	36,000	46, 000	△ 10,000
	組織活動助成費	693, 000	693, 000	0
	委託費	11, 304, 000	11, 767, 000	△ 463, 000
	研修費	1, 275, 000	543, 000	732,000
55	支払手数料	444, 000	446, 000	△ 2,000
ſ	貸倒損失	0	0	0
j	維費	175, 000	190, 000	△ 15,000
L	11 / 1		=,	

(単位:円)

	1 √ □	7 th th	光 左克 3 左右	(単位:円 <i>)</i>
	科目	予算額	前年度予算額	増減
	管理費	3, 158, 000	4, 843, 000	\triangle 1, 685, 000
	役員報酬	671,000	619, 000	52, 000
	給料手当	161,000	1, 461, 000	△ 1, 300, 000
	法定福利費	43,000	247, 000	\triangle 204, 000
5	退職給付費用	7,000	58,000	\triangle 51,000
	福利厚生費	4,000	7,000	△ 3,000
	会議費	10,000	11,000	\triangle 1,000
	役員等旅費交通費	228, 000	222, 000	6,000
	旅費交通費	0	5,000	△ 5,000
10	通信運搬費	255, 000	302, 000	△ 47, 000
10	減価償却費	0	0	0
	一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	0	2,000	△ 2,000
	(1) 6	, ,		
	消耗品費	65, 000	38,000	27, 000
	修繕費	0	0	0
15	印刷製本費	174, 000	186, 000	△ 12,000
	光熱水料費	10,000	5, 000	5, 000
	賃借料	402,000	440, 000	△ 38,000
	保険料	229, 000	242, 000	\triangle 13,000
	諸謝金	60,000	60,000	0
20	租税公課	36,000	36,000	0
	支払負担金	423, 000	423,000	0
	委託費	350, 000	409, 000	△ 59,000
	支払手数料	5,000	23, 000	△ 18, 000
	研修費	5,000	5, 000	0
25	推費	20,000	42, 000	△ 22,000
20		458, 381, 000	441, 129, 000	17, 252, 000
	評価損益等調整前当期経常増減額	514, 000	311,000	203, 000
	基本財産評価損益等	0	0	0
0.0	特定資産評価損益等	0	0	0
30	投資有価証券評価損益等	0	0	0
	評価損益等計	0	0	0
	当期経常増減額	514, 000	311,000	203, 000
	2. 経常外増減の部			
	(1)経常外収益			
35	経常外収益計	0	0	0
	(2)経常外費用			
	経常外費用計	0	0	0
	当期経常外増減額	0	0	0
	税引き前当期一般正味財産増減額	514,000	311,000	203, 000
40	法人税、住民税及び事業税	514, 000	311, 000	203, 000
10	当期一般正味財産増減額	0	011,000	0
	一般正味財産期首残高	84, 624, 535	83, 551, 426	1, 073, 109
	一般正味財産期末残高	84, 624, 535	83, 551, 426	1, 073, 109
	II 指定正味財産増減の部	04, 024, 333	05, 551, 420	1,013,103
<i>1</i> –				
40	(1) 収益		^	0
	収益計	0	0	0
	(2)費用			-
	費用計	0	0	0
	当期指定正味財産増減額	0	0	0
50	指定正味財産期首残高	0	0	0
	指定正味財産期末残高	0	0	0
	Ⅲ 正味財産期末残高	84, 624, 535	83, 551, 426	1, 073, 109
l		,,	, ,	, , = • •

収支予算書に係る注記

1. 投資活動及び財務活動に関する見込

科目	予算額	前年度予算額	増減
【投資活動収支の部】			
〈投資活動収入〉			
敷金・保証金等戻り収入	0	0	0
保証金戻り収入	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0
〈投資活動支出〉			
固定資産取得支出	0	0	0
車両運搬具購入支出	0	0	0
什器備品購入支出	0	0	0
リース資産購入支出	0	0	0
建物付属設備購入支出	0	0	0
敷金・保証金等支出	0	0	0
保証金支出	0	0	0
預託金支出	0	0	0
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
【財務活動収支の部】			
〈財務活動収入〉			
借入金収入	30,000,000	30,000,000	0
短期借入金収入	30,000,000	30,000,000	0
財務活動収入計	30,000,000	30,000,000	0
〈財務活動支出〉			
借入金返済支出	30,000,000	30,000,000	0
短期借入金返済支出	30,000,000	30,000,000	0
リース資産支出	2,304,500	2,823,480	△ 518,980
リース資産債務返済支出	2,304,500	2,823,480	△ 518,980
財務活動支出計	32,304,500	32,823,480	△ 518,980
財務活動収支差額	△ 2,304,500	△ 2,823,480	518,980
当期収支差額	$\triangle 2,304,500$	△ 2,823,480	518,980

2. 借入金限度額

滋賀銀行からの短期借入金限度額は30,000,000円とする。

3. 債務負担額

真切兒這帳							
内容		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
デスクトップパソコン 21台(プリンター2台含	.)	2,349,792	1	-	-	1	
複合機(FAX・コピー機)bizub	c 658 2台	17,820	=	-	-	=	
複合機(FAX・コピー機)biz	ıb c 227	10,800	_	-	-	-	
電話機		270,600	270,600	1	_	-	
2 t ダンプ	84-22	990,000	990,000	-	_	_	
2 t ダンプ	47-38	943,800	1	-	_	-	
2 t ダンプ	34-35	370,700	1	_	_	1	
1 t ダンプ	49-60	343,200	28,600	1	_	-	
軽トラック	78-41	224,208	224,208	-	_	_	
軽バン	33-21	230,688	230,688	-	_	_	
軽バン	47-77	194,040	1	-	_	-	
軽乗用車	50-60	201,960	201,960	_	-	_	
軽乗用車	45-07	75,900			_	_	
軽乗用車	80-55	249,480	249,480	249,480	249,480	249,480	

4. 受取配分金等の増加に連動する費用(支払配分金・支払材料費等)に限り予算を超えて執行することができる。

公益社団法人大津市シルバー人材センター 収 支 予 算 書 内 訳 表 令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

(単位:円)

	1	公益目的事業会	計	収益事	業等会計		内部取	
科目	シルバー人材 センター事業	共通	小計	訪問介護保険事業	小計	法人会計	内部取 引 等消去	合計
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1)経常収益								
受託事業収益	336, 745, 000	0	336, 745, 000	0	0	0		336, 748
受取配分金	251, 360, 000	0	251, 360, 000	0	0	0		251, 360
受取材料費等	49, 317, 000	0	49, 317, 000	0	0	0		49, 317
受取事務費	36, 068, 000	0	36, 068, 000	0	0	0		36, 068
労働者派遣事業等受託収益	11, 764, 000	0	11, 764, 000	0	0	0		11, 764
労働者派遣事業等受託収益	11, 764, 000	0	11, 764, 000	0	0	0		11, 764
訪問介護保険事業収益	0	0	0	58, 457, 000	58, 457, 000	0		58, 457
訪問介護保険報酬収益	0	0	0	52, 611, 000	52, 611, 000	0		52, 611
訪問介護保険利用者負担金収益	0	0	0	5, 846, 000	5, 846, 000	0		5, 846
介護予防日常生活支援総合事業収益	0	0	0			0		
介護予防保険報酬収益	0	0	0	15, 540, 000	15, 540, 000	0		15, 540
介護予防利用者負担金収益			0	13, 986, 000	13, 986, 000	0		13, 986
7 100 7 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 1	0	1 650 000		1, 554, 000	1, 554, 000			1, 554
受取会費	0	1,650,000	1,650,000	0	0	1,650,000		3, 300
正会員受取会費	0	1, 650, 000	1, 650, 000	0	0	1, 650, 000		3, 300
受取補助金等	33, 089, 000	0	33, 089, 000	0	0	0		33, 089
受取連合交付金	15, 895, 000	0	15, 895, 000	0	0	0		15, 895
受取市(区)町村補助金	15, 895, 000	0	15, 895, 000	0	0	0		15, 895
高齢者活躍人材育成受託事業収益	1, 299, 000	0	1, 299, 000	0	0	0		1, 299
雑収益	0	0	0	0	0	0		
受取利息	0	0	0	0	0	0		
雑収益	0	0	0	0	0	0		
経常収益計	381, 598, 000	1, 650, 000	383, 248, 000	73, 997, 000	73, 997, 000	1, 650, 000		458, 895
(2)経常費用								
事業費	384, 814, 000	0	384, 814, 000	70, 409, 000	70, 409, 000	0		455, 223
支払配分金	251, 360, 000	0	251, 360, 000	31, 819, 000	31, 819, 000	0		283, 179
支払材料費等	11, 937, 000	0	11, 937, 000	0	0	0		11, 937
役員報酬	1, 609, 000	0	1,609,000	175, 000	175, 000	0		1, 784
給料手当	51, 912, 000	0	51, 912, 000	19, 977, 000	19, 977, 000	0		71, 889
臨時雇賃金	3, 088, 000	0	3, 088, 000	5, 212, 000	5, 212, 000	0		8, 300
法定福利費	8, 758, 000	0	8, 758, 000	3, 471, 000	3, 471, 000	0		12, 229
退職給付費用	3, 527, 000	0	3, 527, 000	1, 189, 000	1, 189, 000	0		4, 716
福利厚生費	187, 000	0	187, 000	103, 000	103, 000	0		290
会議費	207, 000	0	207, 000	47, 000	47, 000	0		254
役員等旅費交通費	383,000	0	383, 000	36,000	36,000	0		419
旅費交通費	157, 000	0	157, 000	0	00,000	0		157
通信運搬費	3, 852, 000	0	3, 852, 000	1, 877, 000	1, 877, 000	0		5, 729
減価償却費	3, 491, 000	0	3, 491, 000	0	1,877,000	0		3, 491
// / / / / / / / / / / / / / / / / / /	170,000	0	170,000	0	0	0		170
消耗品費	5, 866, 000	0	5, 866, 000	1, 216, 000	1, 216, 000	0		7, 082
修繕費	1, 410, 000	0	1, 410, 000	60,000	60,000	0		1, 470
印刷製本費		0		507, 000	507, 000	0		1, 898
	1, 391, 000		1, 391, 000					
光熱水料費	929, 000	0	929, 000	107,000	107,000	0		1,036
賃借料	8, 018, 000	0	8, 018, 000	1, 684, 000	1, 684, 000	0		9, 702
保険料	6, 614, 000	0	6, 614, 000	451,000	451,000	0		7, 065
諸謝金 70774八世	1, 979, 000	0	1, 979, 000	144, 000	144, 000	0		2, 123
租税公課	6, 372, 000	0	6, 372, 000	4,000	4,000	0		6, 376
支払負担金	36, 000	0	36, 000	0	0	0		36
組織活動助成費	693, 000	0	693, 000	0	0	0		693
委託費	9, 316, 000	0	9, 316, 000	1, 988, 000	1, 988, 000	0		11, 304
研修費	1, 144, 000	0	1, 144, 000	131,000	131, 000	0		1, 275
支払手数料	233, 000	0	233, 000	211,000	211, 000	0		444
貸倒損失	0	0	0	0	0	0		
雑費	175, 000	0	175, 000	0	0	0		175

									(単位:円)
		4	益目的事業会	計	収益事	業等会計			
	科目	シルバー人材 センター事業	共通	小計	訪問介護保険事業	小計	法人会計	内部取 引 等消去	合計
	管理費	0	0	0	0	0	3, 158, 000		3, 158, 000
İ	~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~	0	0	0	0	0	671, 000		671, 000
	<u> </u>	0	0	0	0	0	•		•
							161,000		161,000
	法定福利費	0	0	0	0	0	43, 000		43, 000
5	退職給付費用	0	0	0	0	0	7, 000		7, 000
	福利厚生費	0	0	0	0	0	4, 000		4, 000
	会議費	0	0	0	0	0	10,000		10,000
	役員等旅費交通費	0	0	0	0	0	228, 000		228, 000
	旅費交通費	0	0	0	0	0	0		0
10	通信運搬費	0	0	0	0	0	255, 000		255, 000
	減価償却費	0	0	0	0	0	0		0
Ì	什器備品費	0	0	0	0	0	0		0
ł	消耗品費	0	0	0	0	0	65, 000		65, 000
	修繕費	0	0	0	0	0	0		0
15	印刷製本費	0	0	0	0	0	174, 000		174, 000
	光熱水料費	0	0	0	0	0	10, 000		10,000
	賃借料	0	0	0	0	0	402, 000		402, 000
	保険料	0	0	0	0	0	229, 000		229, 000
	諸謝金	0	0	0	0	0	60, 000		60,000
20	租税公課	0	0	0	0	0	36, 000		36, 000
	支払負担金	0	0	0	0	0	423, 000		423, 000
	委託費	0	0	0	0	0	350, 000		350, 000
									•
ł	支払手数料	0	0	0	0	0	5, 000		5, 000
	研修費	0	0	0	0	0	5, 000		5, 000
25	維費	0	0	0	0	0	20, 000		20, 000
	経常費用計	384, 814, 000	0	384, 814, 000	70, 409, 000	70, 409, 000	3, 158, 000		458, 381, 000
	評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3, 216, 000	1,650,000	△ 1,566,000	3, 588, 000	3, 588, 000	△ 1,508,000		514, 000
	基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0		0
	特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0		0
30	投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0		0
	評価損益等計	0	0	0	0	0	0		0
	当期経常増減額	△ 3, 216, 000	1, 650, 000	△ 1,566,000					514, 000
		△ 3, 216, 000	1,000,000	△ 1,500,000	3, 588, 000	3, 588, 000	△ 1,508,000		514, 000
ł	2. 経常外増減の部								
ŀ	(1)経常外収益								
35	経常外収益計	0	0	0	0	0	0		0
	(2)経常外費用								
	経常外費用計	0	0	0	0	0	0		0
	当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0		0
	他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 3, 216, 000	1, 650, 000	△ 1,566,000	3, 588, 000	3, 588, 000	△ 1,508,000		514, 000
40	他会計振替額	0	0	1, 549, 000	0	△ 3,057,000	1, 508, 000		0
	税引き前当期一般正味財産増減額	△ 3, 216, 000	1, 650, 000	△ 17,000	3, 588, 000	531, 000	0		514, 000
		2 3, 216, 000	1, 650, 000	0		•	0		
	法人税、住民税及び事業税				514,000	514, 000			514, 000
	当期一般正味財産増減額	△ 3, 216, 000	1, 650, 000	△ 17,000	3, 074, 000	17, 000	0		0
	一般正味財産期首残高			55, 478, 957		30, 434, 763	△ 1, 289, 185		84, 624, 535
45	一般正味財産期末残高			55, 461, 957		30, 451, 763	△ 1, 289, 185		84, 624, 535
	Ⅱ指定正味財産増減の部								
	(1)収益								
	収益計	0	0	0	0	0	0		0
	(2)費用								
50	費用計	0	0	0	0	0	0		0
50	当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0		0
		3	U		U				
	指定正味財産期首残高			0		0	0		0
	指定正味財産期末残高			0		0	0		0
Į	Ⅲ 正味財産期末残高			55, 461, 957		30, 451, 763	△ 1, 289, 185		84, 624, 535

公益社団法人 大津市シルバー人材センター 令和4年度事業報告(案)

1 はじめに

令和4年2月に始まったロシアによるウクライナ侵攻に端を発したエネルギーや穀物価格の高騰と世界的なインフレに加え、日本経済の停滞と日米金利差の拡大による急激な円安の進行による諸物価の大幅な上昇など、国際情勢や経済面で大きな変化があった1年でした。

また、4月には知床半島沖で観光船が沈没し、乗客乗員26名全員が死亡・ 行方不明となったほか、7月には安部晋三元首相が凶弾に倒れ、この事件をき っかけに、世界平和統一家庭連合(旧統一教会)による高額献金や霊感商法、 政治家とのつながりの問題が社会の大きな関心を集めました。

新型コロナウイルス感染症については、感染力の強いオミクロン変異株「BA.5株」が流行し、8月には1日に約26万人の過去最多の感染者数が確認されました。しかし一方で、ワクチン接種が進み、重症化リスクや致死率が大きく低下したことから、「ウィズコロナ」に向けた動きが加速し、10月には入国者数の制限が撤廃され、外国人の個人旅行も解禁されました。また、令和5年1月中旬以降、感染者数が大幅に減少に転じたことなどから、政府では3月13日以降のマスクの着用については、個人の判断を基本とすることとされました。こうした動きの中、当センターでは、前年度に引き続き利用者の皆様に御迷惑をお掛けするといった事態には至りませんでした。これも偏に、会員お一人おひとりが感染を防止するという高い意識を継続的に堅持頂き、感染予防対策をしっかりとっていただいた結果であると感謝申し上げます。

このような中、令和4年度の事業実績は、新型コロナウイルス感染症の影響から回復しつつあった令和3年度実績と比べて、僅かながら減少(\triangle 3,224千円、 \triangle 0.6%)するという結果となりました。

事業別では、公益目的事業で 0.4%の減額、収益事業で 2.6%の減額、派遣事業については 0.1%の増額でしたが、有給休暇の取得が促進され、手数料は 2.6%の減額となりました。公益目的事業の内訳をみると、除草や屋外清掃で 48 件 (4,906 千円)の増、くらしの便利屋が 61 件 (316 千円)の増となったものの、大規模清掃の契約が継続できなかったことが影響し、屋内清掃で 1 件の減 ($\Delta 2$,697 千円)となりました。これまで順調に実績を伸ばしてきた剪定も 17 件の減 ($\Delta 2$,688 千円)、その他の事業も、前年度並みか前年度実績を下回ることとなり、全体実績を押し下げました。事業の拡大に向けて、技能を有する後継者の養成のほか、会員個々人の希望に見合った受託事業の開拓などが課題であると考えています。

訪問介護事業では、要介護度の高い利用者の施設入所が重なったことなどにより、69 件の減($\triangle1$, 945 千円)となりました。しかしながら、超高齢社会

は今後も進行することは明らかであり、訪問介護のニーズは間違いなくあることから、事務局体制の充実やヘルパーの養成等に努め、市民の皆さんのニーズにしっかりと応えていく必要があります。

令和4年度決算は、公益目的事業は5,321千円の赤字を計上しました。法人会計の赤字1,792千円と合わせると7,113千円の赤字となり、前年度決算より赤字額は1,525千円膨らみました。一方、収益事業は8,166千円の黒字でしたが、前年度と比較すると黒字額は1,885千円縮小しました。税引き後の全体決算では278千円の黒字でしたが、前年度より黒字額は3,191千円縮小しました。これは、事業収益が全体的に伸び悩んだことが主な要因と考えています。光熱水料費をはじめとする固定経費が上昇を続ける中、まずは公益目的事業収益の増大を図る取組みに力を注ぎ、会員皆様の就業機会の確保に努めていくことが大切と考えています。

2 センター事業の実施について

当センターは、令和4年度、公益目的事業として「請負事業」、「労働者派遣 事業」および「職業紹介事業」、収益事業として「訪問介護事業」および「介 護予防事業(総合事業)」を行いました。また、(公社) 滋賀県シルバー人材セ ンター連合会からの委託を受け「高齢者活躍人材確保育成事業」を行いました。

(1) 公益目的事業

① 請負事業

令和4年度の公益事業 は、全般的に就業延人員 数・契約金額ともに低調 な結果に終わりました。 除草作業の契約金額は、 前年度比 2,405 千円の増 額となりました。一方、清 掃作業は、病院等新たな 契約があったものの、予 定していた大規模の屋内 清掃の契約が取れなかっ たこと等から、前年度比 195 千円の減額となりま した。剪定作業も 2,688 千円の減額となりまし た。放置自転車撤去啓発 やカート整理も前年を下

区 分	契約金額	就業延人員
除草	93,752千円	10,146人
清 掃	68,451千円	16,348人
剪定	70,476千円	6,020人
放置自転車撤去啓発	6,600千円	1,585人
カート整理	8,495千円	1,823人
表装・表具	3,193千円	423人
筆 耕	5,005千円	2,415人
管 理	14,965千円	5,667人
大工・左官・塗装	3,777千円	201人
生活支援等サービス	26,341千円	10,637人
くらしの便利屋	1,027千円	462人
その他	14,834千円	10,927人
合 計	316,916千円	66, 654人

(詳細は令和4年度事業実績一覧参照)

回りましたが、放置自転車の撤去啓発は、施策として一定の成果が認められ 計画的に契約金額が減少したことが主な理由です。表装表具と筆耕は前年度 並みでした。管理や大工・左官・塗装は契約金額が減少しました。子育て支援 などを含む生活支援等サービスは、室内の対面サービスであることから、新型コロナウイルス感染症の影響を克服しきれず、対前年比 3.2%程度の減額となりました。くらしの便利屋は61件、316千円の増額となりました。

② 労働者派遣事業

令和4年度労働者派遣の受注件数は11件減少しましたが、契約金額では、 102千円の微増となりました。大規模小売店への派遣とともに、宿泊施設へ の派遣、発掘調査および事務補助などへの派遣を行うことができました。

派遣先数	契約金額	就業実人員	就業延人員
89 件	115,661 千円	255 人	19,836 人

③ 職業紹介事業

当センターはハローワークと同様に高齢者向けに職業紹介を行うことができます。企業等からの求人依頼を受け、センターが毎月発行する「お仕事情報」に求人情報を掲載しています。「有償の職業紹介」として運用できますが、より多くの求人がいただけるよう、現在のところ手数料率0%の「無償の職業紹介」としています。会員の皆様が在宅で高齢者向けの求人情報が閲覧できるメリットは大きいと考えています。

紹介依頼企業数	求人者数	応募者数	採用者数
33 社	86 人	82 人	41 人

(2) 収益事業

令和4年度収益事業(訪問介護事業等)の契約金額は、サービス利用者の施設入所等が重なったことから、対前年度比約2.6%の減額となりました。しかしながら、大津市では、団塊の世代全員が後期高齢者となることで生じる様々な影響、いわゆる「2025年問題」が心配されている2025年(令和7年)には、要支援・要介護認定者数が17千人を超え、さらには2040年(令和22年)には28千人を超えると推計されています。訪問介護を希望される高齢者が今後増加していくことは明らかであり、これら高齢者のご期待に添えるよう当センターの訪問介護や総合事業の充実、発展を図ることが大切だと考えています。

区 分	契約金額	就業実人員	就業延人員
訪問介護	58,754 千円	88 人	16,961 人
総合事業	15,364 千円	61 人	4,873 人
合 計	74,118 千円	88 人	21,834 人

(3) 高齢者活躍人材確保育成事業(受託事業)

社会の様々な分野でデジタル化が進む中、高齢者のデジタル格差を解消し、IT機器を使うために必要な知識・技能を得ることを目的に、「パソコン・スマホ研修」を10月~11月に計8日間実施しました。パソコンは、ワード、エクセルを用いて、自治会の案内文や決算書を作成することを演習テーマとしました。スマホ研修は、安心・安全な使用のためにアプリについて

学んだ上で、地図アプリを利用した目的地検索や、写真の撮影、保存ができるようになることを目標に実施しました。昨年度に引き続き、定員を大幅に超える受講申し込みをいただき、会員の皆様の関心の高さを窺うことができました。次年度も同様に研修会の開催を計画する予定です。

実施事業名:「地域 I T サポート支援員」養成講座

開催回数	参加実人員	参加延人員
8回	20 人	144 人

講座内容 ワード研修 2回

エクセル研修 3回

スマホ研修 3回

3 重点事業の取組みについて

(1) 安全意識の高揚(安全・適正就業の推進)

令和4年度は重点事業として安全意識の高揚を掲げ、"事故ゼロ"を目指して以下のような取組みを推進してきましたが、結果的に全体で14件(傷害事故5件、賠償事故9件)の事故が発生しました。令和元年度以降、事故件数は減少していましたが(元年度21件、2年度17件、3年度10件)、4年度は増加に転じることとなりました。傷害事故では、6ヶ月以上の入院を要する重篤事故はなかったものの、転倒と蜂刺されによる事故が目立ちました。賠償事故では、除草作業中の飛石によるガラス等の破損に加えてくらしの便利屋で受注した大型ごみの搬出で賠償金額が高額となる事故が連続して発生しました。

事故件数の増加を受け、安全意識の高揚は、令和5年度も引き続き重点事業に位置付け、会員の意識啓発に加えて、養生の徹底やカラーコーンの設置および安全講習の実施等による安全管理体制の充実に取組むこととしています。令和4年度中に実施した取組みは次のとおりです。

① 職群班長会議における事故事例等の報告

職群班長会議で事故発生件数や事故事例を報告し、安全確保等の方策検討を行いました。

② 安全パトロールの実施

安全パトロールを「安全確認チェック表」に基づき実施しました。

- 実施時期 令和4年7月
- パトロール箇所 除草・剪定作業現場
- ③ 安全・適正就業推進大会の開催

安全意識の高揚を図るため安全・適正就業推進大会を開催しました。

- 開催日時 令和5年3月17日(金)午後1時30分~午後4時まで
- 開催場所 大津市生涯学習センター
- 参加人員 173名

④ 剪定・除草作業の安全確保

重篤事故につながる恐れがある剪定作業について、安全意識の高揚と安全対策の強化を図るため、安全管理物品(殺虫剤、救急箱、安全作業看板等)の整備を行いました。

また、急な斜面での除草作業時の転落防止のため、ハーネス等の整備を行いました。

⑤ シルバー川柳の募集による安全意識の啓発

会員参加型の意識啓発事業として、会員対象に「安全就業」を基本テーマにしたシルバー会員川柳を広く募集しました。

選考委員会を開催し、最優秀賞1点、優秀賞3点を選出し、3月17日(金) に開催した安全・適正就業推進大会で表彰を行いました。

(2) 分かち合い就業の推進

低迷する就業率の改善を図るため、「分かち合い就業推進委員会」(理事、班長および地域委員長で構成)を設置しました。委員会では、現状について意見交換を交わし、課題と今後の対応について議論を行いました。就業率の低迷には、様々な要因があると考えられることから、引き続き慎重に検討を重ねていくこととしています。

(3)「あなたのまちにシルバー会員」推進運動の実施

会員拡大の具体的目標として、市内の全町丁に会員が少なくとも1名以上在籍することを掲げ、地域委員会の協力を得て、自治会館規模の出張入会説明会を2地域で実施しました。開催前には、近隣自治会に各1,000枚の案内チラシを配布しました。結果は2ヶ所で計7名の参加があり、うち4名(男性1名、女性3名)の入会がありました。令和5年度においても、引き続き地域密着の身近な入会説明会を開催することにより、会員の拡大を図っていくこととしています。

- · 令和 5 年 3 月 6 日 (月) 穴太町会議所(唐崎地域委員会) 参加者 4 名 (男性 1 名、女性 3 名)、入会者 2 名 (男性 0 名、女性 2 名)
- ・令和5年3月23日(木) 中ふれあいセンター(皇子山地域委員会)参加者3名(男性1名、女性2名)、入会者2名(男性1名、女性1名)

(4)「お疲れさん、もう一踏ん張り」事業の実施

長年、当センターで生涯現役を実践されている会員を表彰するため、「表彰制度検討委員会」を設置し、当センターらしい表彰基準等の検討と既存の表彰規定の見直しを行いました。

- ・先進シルバー調査の実施令和5年1月20日~2月3日 33センターを対象に実施
- ・表彰制度検討委員会の開催 第1回 令和5年3月 9日(木) 先進シルバー調査結果検討ほか

第2回 令和5年3月20日(月)表彰規定の見直しほか 理事会 令和5年3月21日(火)表彰規定の改定を承認

令和5年4月の「事務局からのお知らせ」で会員に周知を図るとともに、被 推薦者を募集し、令和5年度定時総会で表彰を行うこととしました。

(5) 2025 年問題対応調査検討

いわゆる「団塊の世代」と言われる 800 万人全員が後期高齢者となることで、様々な影響が生じるとされている「2025 年問題」に対応するため、福祉部会において、訪問介護サービスや生活支援サービスの適切な対応について調査検討を続けています。(6月・8月・10月・12月・2月)

令和5年度は、対応策の一つとして、大津市の補助を受け、介護分野就業機会促進事業を実施することとしました。この事業は、介護事業所で働く介護福祉士等専門職員の多岐に渡る業務を、資格が必要な業務とそれ以外の業務に切り分け、資格を必要としない業務をシルバー会員が担うことで、専門職員の負担の軽減と介護福祉事業の量的確保、質的向上を図ろうとするもので、介護事業所の円滑な運営と会員の就業機会の拡大が期待されます。

4 その他事業の取組みについて

(1) 会員数の拡大

令和4年度末の会員数は前年度末より22名増加し1,654名となりました。 入会を促進するため、多様な入会説明会の開催のほか、各種広報により、シルバー人材センターの活動内容をPRしました。

① 入会説明会の開催

ア 入会説明会および出張入会説明会の開催等

1人でも多くの市民の皆さんにご参加いただけるよう大津市役所中央公民館で行う「一般入会説明会」に加えて、瀬田東公民館、堅田公民館、晴嵐公民館、木戸公民館および南郷公民館の5ヶ所で「出張入会説明会」を開催しました。また、ホームページを活用した随時入会を推奨しました。「あなたのまちにシルバー会員」推進運動の具体策として、2地域で自治会館規模のプチ出張入会説明会を実施しました。

イ 「Make 2nd Life 2022入会説明会」の開催

ブランチ大津京で、3回目となる「Make 2nd Life 2022入会説明会」を開催しました。商業複合施設を会場とすることでシルバー人材センターの認知度向上を図りました。併せて、活動状況を紹介するパネル展示や木工おもちゃなどを販売する会員手づくり市を開催したほか、おちょこ苔玉を作るワークショップを開催しました。会員手づくり市への参加は会員に広く呼び掛け実施しました。

開催日 令和4年9月24日(土)・25日(日) 場 所 ブランチ大津京(大津びわこ競輪場跡地) 入会説明会参加者 48名 会員手づくり市への参加 6店舗 会員手づくり市の売上げ 169,400円

入会説明会の区分	開催回数	参加者数	入会者数	備考
一般入会説明会	21 回	239 人	184 人	
出張入会説明会	5 回	64 人	44 人	瀬田東・堅田・晴 嵐・木戸・南郷
Make2ndLife 入会説明会	4回	48 人	16 人	2日間開催
随時入会	_	14 人	14 人	
プチ出張入会説明会	2 回	7人	4人	穴太町会議所、 中ふれあいセンター
合 計	32 回	372 人	262 人	

② 広報活動

ア ホームページによるセンターの周知

センターのホームページを随時更新し、センターの実施事業等の周知を図りました。令和4年度のホームページ閲覧回数は延235,092回です。

イ 新聞折込チラシの全戸配布

「Make 2nd Life 2022 入会説明会」の開催に合わせ、開催の告知とシルバー人材センターの認知度向上を図るため新聞折込によるチラシの全戸配布を行いました。

- 実施日 令和4年9月18日(日)
- 配布部数 93,100 部 (以下 5 紙の新聞購読世帯へ配布) 朝日新聞・毎日新聞・読売新聞・日経新聞・産経新聞
- ウ 広報用パンフレット、チラシ等の配布
 - 広報用パンフレット(入会説明会開催案内や機関紙等)を大津市の協力を得て市内各支所および大津市役所新館市民ロビーに配架しました。
 - 出張入会説明会の開催に合わせ、開催告知とセンター広報を兼ねた チラシを作成し、会場周辺にポスティングしました。ポスティングは地 域委員会に協力を依頼しました。
- エ 女性会員向けセミナーの開催

女性会員の拡大を目的に女性に歓迎されるセミナーの開催で、ロコミによる女性会員の拡大を図りました。

- セミナー名 手芸教室「羊毛フエルトで干支飾りをつくろう」
- 開催日 令和4年12月14日(水)
- 参加者 18 名

(2) 就業機会の拡大

① 入札参加資格の取得

大津市および滋賀県からの受注の拡大を図るため、入札参加資格を取得しました。

② 営業活動の実施

新型コロナウイルスの感染拡大により、例年実施している個別訪問型の

営業活動は自粛しました。なお、感染拡大の状況を見ながら、随時に大口顧客および大津市に営業活動を行いました。

③ 一般競争入札の参加

滋賀県が実施した2件の事務補助に係る一般競争入札(派遣)を、前年度に引き続き落札することができました。一方、独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院の実施した除草業務に係る一般競争入札(請負)は落札できませんでした。

④ 大津市への要望活動の実施

令和5年10月31日(月)に大津市に要望書を提出しました。要望書では、多様な形態による就業機会の提供、作業スペースの確保および事務所の移転について等6項目を要望しました。大津市からは、各部局にシルバーへの発注が促進されるよう文書を発出している等と回答をいただきました。

(3) 就業率の向上について

就業率の向上を図るため、新規業務の獲得や大津市からの大口受注の獲得に取組みましたが、令和4年度の就業率は61.2%で、令和3年度の61.7%をさらに0.5ポイント下回る結果となりました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で就業が減少した令和2年度の就業率(66.9%)と比較しても5.7ポイント下回っており、中長期経営事業計画の数値目標(76.8%)と比べると15.6ポイント下回り大きく乖離している状況です。

就業率の向上には多様な就業機会の確保のほか、分かち合い就業の推進等様々な課題があることから、分かち合い就業推進委員会を中心に抜本的な検討を行うこととしています。

(4) 収益事業(訪問介護事業等)の推進

令和2年度に取りまとめた「訪問介護事業見直し検討結果報告書」に基づき、5つの改善方策(会員の確保、育成、サービスの充実、処遇および会員間の交流推進)に取組みましたが、要介護度の高い利用者の施設入所等が重なり、訪問介護と総合事業を合わせた実績額は前年度を下回ることとなりました。

① ヘルパー就業会員の処遇改善について

おむつ交換や更衣介助など需要が高い短時間の身体介護の配分金単価を 7月から引き上げることで、就業会員の処遇改善を図りました。

② ヘルパー資格を有する会員の確保と育成等

福祉部会において 2025 年問題への対応を検討する中で、ヘルパー資格を有する会員の確保について対策を検討しました。その一つとして、ヘルパー会員の処遇改善を目的に最低賃金の引き上げに対応する 7 %程度の配分金改定を令和 5 年 4 月より実施することとしました。また、交通費については、これまで往復「3 km 未満不支給」としていたところを「2 km 不支給」としました。

(5) 配分金基本単価の見直し

毎年10月に見直される最低賃金について、政府は「できる限り早期に全国加重平均が1,000円以上となることを目指し、引上げに取組む」こととしており、滋賀県でも今後3年間程度は、毎年約30円ずつ最低賃金が引き上げられることが予想されます。請負に適用される配分金基本単価は、最低賃金を確保するものではありませんが、配分金基本単価が最低賃金を下回ることは、会員の就業意欲の減退を招く恐れがあり、また、令和元年10月から基本単価を据え置いていたこともあり、令和5年4月から現行の配分金基本単価930円を1,000円に引き上げることとしました。このことによる受注の減少が心配されましたが、事前に実施した発注者への契約更新の意向調査では、大方の発注者からご理解をいただくことができました。

(6) インボイス制度の導入に伴う事務比率の引き上げ

令和5年10月から消費税に適格請求書等保存方式(インボイス制度)が 導入されます。この制度が導入されると、センターが免税事業者である会員 に支払う配分金に含まれる消費税額分について、センターで仕入税額控除を 行うことができず、センターが負担することとなります。また、世界的な物 価の上昇が続く中、センターの諸経費についても上昇していくことが予想さ れます。これら財源を捻出するため、仕入税額相当額の80%まで税額控除 ができる期間(概ね令和7年度末まで)については、事務比率を10%から 12%に引き上げ、令和5年4月から実施することとし、1月理事会で承認を 得ました。

(7) 中長期経営事業計画の検証と見直しについて

超高齢社会が進行する中で、当センターが「自主・自立、共働・共助」を基本に、より一層その職責を果たし、地域社会に貢献していけるよう、平成30年度に「中長期経営事業計画」(以下「計画」という。)を策定しました。計画の進捗管理を行うため「進行管理委員会」を設置していますが、令和3年度および4年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、委員会を開催することができませんでした。令和5年度は、次期中長期経営事業計画の策定に向けた準備作業に入る必要があることから、委員会を開催し、事業の実施状況等を検証していきたいと考えています。

(8) 地域社会への貢献

14 の地域委員会では会員相互の連携・親睦を深めることを目的に、幹事会、ボランティア活動および親睦事業等が開催、実施されました。

- ① 地域ボランティア活動
 - 実施回数 72 回
 - 参加延人員 703人

ボランティアの内容	実施回数	参加延人員
JR駅前花壇の花苗植栽	4回	24 人
スクールガード	13 回	46 人
神社の清掃	10 回	225 人
幼稚園、小学校等の窓ふき等清掃と昔遊びの継承	10 回	59 人
その他 (公園の清掃、置き傘の補充等)	35 回	349 人

② 「シルバー環境美化の日」(全国のシルバー人材センターが一斉に実施) 実施日 令和4年10月11日(火)・12日(水)・13日(木) 参加人員 146名

(9) 研修会等の実施

① 会員講師による講習会の開催

会員が講師を務める「シルバーカルチャー講座」を開催しました。豊富な知識や特技あるいは体験を語られる内容で、講座の運営は参加者の負担金で賄われました。知識と趣味を拡げられるとともに会員相互の親睦が図られました。8講座(全12回)を開催し、延べ55名の会員が参加されました。

② その他研修会の実施

研修名	開催回数	参加人員	備考
刈払機の使用方法と安全対策	1回	17 人	膳所班実施
松の剪定講習会	1回	30 人	南郷水産センター
表装表具具能講習会	1回	14 人	障子1日・網戸1日・襖2日 合計4日
介護技術講習会	7 回	66 人	「心に寄り添う傾聴講習」ほか
福祉・新人研修	12 回	53 人	接遇・個人情報の取扱い等
スマホ講習会	1回	20 人	アプリを安心して使おう

(詳細は各種会議行事等参照)

(10) 会員相互の親睦の確保

会員相互の親睦を図ることは、当センターのコンセプト「人生 100 年!! 笑って生きる」につながります。会員募集も兼ねて平成 30 年から実施している「グラウンドゴルフ大会」等を開催することができました。

① グラウンドゴルフ大会

- 開催日 令和4年11月18日(金)
- 開催場所 皇子山総合運動公園陸上競技場
- 参加人員 136名(うち会員54名、一般82名)

② 写真クラブ

当センターでは高齢者の就業確保に留まらず、会員の趣味・特技を応援するシルバーを目指すことも目標の一つとしています。

定時総会および「Make 2nd Life 2022 入会説明会」で写真展示会を開催したほか、びわ湖テラス、毘沙門堂門跡および石山寺等合計4回

の撮影会を開催し、撮影した作品を持ち寄る作品交流会を坂本作業所で開催しました。

③ しろがねコーラス

新型コロナウイルス感染症の影響により活動を自粛していましたが、感染予防対策の緩和に伴い、月2回程度の練習を再開しました。

④ 会員親睦旅行

会員拡大を目的に会員に限定することなく募集している会員親睦旅行は、 新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため、やむを得ず延期していた令 和3年度催行分と合わせて2回の旅行を実施しました。

【延期していた令和3年度親睦旅行】

開催日 令和4年10月20日(木) 旅行先 越前そばの里・タケフナイフビレッジほか

参加人員 39名

【令和4年度親睦旅行】

開催日 令和5年2月22日(水)

旅行先 湯浅醤油工場・道成寺・和歌山マリーナシティ黒潮市場 参加人員 68名

5 センターの役員会議等の開催について

新型コロナウイルス感染症に留意しながらではありましたが、「自主・自立」、「共働・共助」の理念のもと、熱心な検討をいただきました。

会議名	開催回数	所属役員数
理事会	6 旦	17 名
執行役員会議	6 旦	3名
事業部会	1回	4名
福祉部会	6 旦	7名
地域委員長会議	6 旦	16 名
広報委員会	10 回	8名
分かち合い就業推進委員会	1回	6名
表彰制度検討委員会	2 回	5名
除草班長会議	6 旦	14 名
剪定班長会議	5 回	6名

(詳細は各種会議行事等参照)

I. 各種会議行事等

① 定時総会

開催年月日		議案等
令和4年5月31日	大津市民会館	大ホール
	会 員 数	1, 489名(令和4年5月1日現在)
	出 席 者	1, 146名
	委任状提出者	9 7 2名
	参加会員総数	1 7 4 名
	[議 事]	
	報告第1号	令和3年度 収支補正予算について
	報告第2号	令和4年度 事業計画について
	報告第3号	令和4年度 収支予算について
	議案第1号	令和3年度 事業報告(案)について
	報告第2号	令和3年度 決算報告(案)について
		監 査 報 告
	報告第3号	定款の一部改正(案)について
	報告第4号	任期満了に伴う役員の選任(案)について

② 理事会

② 理事会	
開催年月日	議案等
令和4年5月10日	議決事項
	1. 令和3年度補正予算案について
	2. 令和3年度事業報告案について
	3. 令和3年度決算報告案および監査報告について
	4. 任期満了に伴う役員の選任案について
	5. 令和4年度定時総会議案事項案について
	6. 令和4年度定時総会の招集(会員あて案内の発送)案について
	7. 定款の一部改正案について
	8. 個人情報の保護に関する規程および個人情報保護方針の一部改正案について
	報告事項
	1. 定例報告事項
	(1) 県内各シルバー人材センターの事業実績について
	(2) 会員の入退会について
	(3) 予算執行状況について
	(4) 事業実績の推移について
	2. 事故発生状況について
	3. 各部会および委員会報告について
	(1) 総務部会
	(2) 事業部会
	(3) 福祉部会
	4. その他

開催年月日	議案等
令和4年7月19日	議決事項
	1. 理事の担当部会について
	2. 部会長および副部会長の選出について
	報告事項
	1. 定例報告事項
	(1) 県内各シルバー人材センターの事業実績について
	(2) 会員の入退会について
	(3) 予算執行状況について
	(4) 事業実績の推移について
	2. 事故発生状況について
	3. 各部会および委員会報告について
	(1) 総務部会
	(2) 事業部会
	(3) 福祉部会
	4. 令和4年度重点事業の推進について
	5. 事務局執行体制について
	6. Make 2nd Life 2022入会説明会の開催について
	7. シルバーグラウンドゴルフ大会の開催について
	8. 公益社団法人役員賠償責任保険について
	9. 執行役員の職務執行状況について
	10. その他
令和4年9月20日	議決事項
	1. 大津市への要望書の提出について
	2. 分かち合い就業推進委員会の設置について
	3. 表彰制度検討委員会の設置について
	報告事項
	1. 定例報告事項
	(1) 県内各シルバー人材センターの事業実績について
	(2) 会員の入退会について
	(3) 予算執行状況について
	(4) 事業実績の推移について
	2. 事故発生状況について
	3. 各部会および委員会報告について
	(1) 総務部会
	(2) 事業部会
	(3) 福祉部会
	4. 配分金基本単価の見直しについて
	5. 会員親睦旅行の実施について
	6. その他

開催年月日	議案等
令和4年11月15日	報告事項
	1. 定例報告事項
	(1) 県内各シルバー人材センターの事業実績について
	(2) 会員の入退会について
	(3) 予算執行状況について
	(4) 事業実績の推移について
	2. 事故発生状況について
	3. 各部会および委員会報告について
	(1) 総務部会
	(2) 福祉部会
	4. 令和4年度収支見通しについて
	5. 分かち合い就業推進委員および表彰制度検討委員について
	6. 長等作業所駐車場に係る賃貸借契約の解約について
	7. 大津市への要望書提出に関する報告について
	8. その他
	(1) インボイス制度について
	(2) 契約方法の見直しについて
令和5年1月24日	議決事項
	1. 会計関係書類の廃棄について
	報告事項
	1. 定例報告事項
	(1) 県内各シルバー人材センターの事業実績について
	(2) 会員の入退会について
	(3) 予算執行状況について
	(4) 事業実績の推移について
	2. 事故発生状況について
	3. 各部会および委員会報告について
	(1) 総務部会
	(2) 事業部会
	(3)福祉部会
	4. 令和4年度収支見通しについて
	5. 令和5年度事務事業の方向性について
	6. 配分金基本単価の見直しについて
	7. 事務費率の改定について
	8. 令和5年度補助金の増額について
	9. 新たな作業所の候補地について
	10. 安全・適正就業推進大会の開催について
	11. その他

開催年月日	議案等
令和5年3月22日	議決事項
	1. 令和4年度補正予算案について
	2. 令和5年度事業計画案について
	3. 令和5年度収支予算案について
	4. 令和5年度資金調達および設備投資の見込みについて
	5. 会員等表彰規定の一部改正について
	6. 未収金の欠損処理について
	報告事項
	1. 定例報告事項
	(1) 県内各シルバー人材センターの事業実績について
	(2) 会員の入退会について
	(3) 予算執行状況について
	(4) 事業実績の推移について
	2. 事故発生状況について
	3. 各部会および委員会報告について
	(1) 総務部会
	(2) 事業部会
	(3) 福祉部会
	4. 令和4年度決算見込みについて
	5.事業別配分金単価の見直しについて
	6. その他

③ 執行役員会

③ 料1」12月云	
開催年月日	内容
令和4年4月28日	1. 理事会(5月10日)の開催について
	2. 令和4年度定時総会の開催について
	(1) 議長の選出について
	(2) 議事録署名人の選出について
	(3) 定時総会議案事項について
	3. 理事、監事候補者選考結果について
	4. 地域委員長会議(5月17日)の開催について
	5. その他
令和4年7月1日	1. 理事会(7月19日)の開催について
	2. 新理事、新監事役員研修会の実施について
	3. 地域委員長会議(7月26日)の開催について
	4. その他
令和4年9月7日	1. 理事会(9月20日)の開催について
	2. 最低賃金引き上げに係る配分金基本単価の見直しについて
	3. 大津市への要望書の提出について
	4. 重点事業の進捗について
	5. 地域委員長会議(9月27日)の開催について
	6. その他

開催年月日	内容
令和4年11月7日	1. 理事会(11月15日)の開催について
	2. 分かち合い就業推進委員および表彰制度検討委員の委嘱について
	3. 地域委員長会議(11月22日)の開催について
	4. その他
令和5年1月11日	1. 理事会(1月24日)の開催について
	2. 事務費率の改定について
	3. 地域委員長会議(1月24日)の開催について
	4. 安全・適正就業推進大会の開催について
	5. その他
令和5年3月2日	1. 理事会(3月22日)の開催について
	2. 地域委員長会議(3月28日)の開催について
	3. その他

4 部会

【 事業部会 】

開催年月日	内容	
令和5年1月24日	1. 令和4年度安全・適正就業推進大会の開催について	
	2. 剪定枝、刈草等処分ルールの徹底について	

【福祉部会】

開催年月日	内容	
令和4年4月19日	1. 令和3年度事業実績について	
	2. 福祉班会員状況について	
	3. 福祉部会新役員の就任および令和4年度部会日程について	
	4. 理事会の概要について	
令和4年6月21日	1. 令和4年度事業実績について	
	2. 福祉班会員状況について	
	3.「身体1」「身体01」の配分金の見直しについて	
	4. 生活支援およびくらしの便利屋就業会員の処遇改善について	
	5. 理事会の概要について	
	6. 2025年問題の対応調査検討について	
令和4年8月18日	1. 令和4年度事業実績について	
	2. 福祉班会員状況について	
	3. 生活支援およびくらしの便利屋就業会員の処遇改善について	
	4. 理事会の概要について	
	5. 2025年問題の対応調査検討について	

開催年月日	内容
令和4年10月18日	1. 令和4年度事業実績について
	2. 福祉班会員状況について
	3. 理事会の概要について
	4. 2025年問題の対応調査検討について
令和4年12月20日	1. 令和4年度事業実績について
	2. 福祉班会員状況について
	3. 講習会の開催について
	4. 令和5年度福祉部会および福祉班新人研修開催日程について
	5. 2025年問題の対応調査検討について
	6. 理事会の概要について
令和5年2月21日	1. 令和4年度事業実績について
	2. 福祉班会員状況について
	3. 交通費支給条件の変更について
	4. 令和5年度福祉部会および福祉班新人研修開催日程について
	5. 2025年問題の対応調査検討について
	6. 理事会の概要について

⑤ 委員会等

【 地域委員会 】

地域委員会名	ボランティア活動	総会・役員会等	懇親会・研修会等	会報
志賀	7 回	回 5	0 回	O 🗓
伊香立・真野	1 🗓	3 回	0 回	O 🗓
堅田	14回	2 回	1 回	O 🗓
仰木・雄琴	0	回	0 回	O 🗓
比叡	12回	2 回	2 回	O 🗓
唐崎	0	回	0 回	O 🗓
皇子山	1 🗓	O 回	O 🗓	O 🗓
藤尾・長等	1 🗓	3 回	O 🗓	O 🗓
うちで	2 回	回 5	1 回	O 🗓
膳所	11回	3 回	1 回	O 回
石山・晴嵐	11回	4 回	О 🗓	O 🗓
大津南	10回	10回	1 回	O 🗓
大津東	2 回	1 回	0 回	O 回
瀬田	4 担	- <u>刊</u>	O 🗓	O 🗓

【 地域委員長会議 】

開催年月日	内容
令和4年5月17日	1. 地域委員長、副委員長の委嘱について
	2. 地域委員長会議議長および副議長の選出について
	3. 理事会の概要について
	4. 令和4年度定時総会の開催とご協力のお願いについて
	5. 地域総会の開催について
	6. その他(意見交換等)
令和4年7月26日	1. 第5回シルバーグラウンドゴルフ大会の開催について
	2.「シルバー環境美化の日」の実施日等について
	3.理事会の概要について
	4. その他(意見交換等)
令和4年9月27日	1.会員親睦旅行の実施について
	2. 理事会の概要について
	3. その他(意見交換等)
令和4年11月22日	1. 理事会の概要について
	2. その他(意見交換等)
令和5年1月31日	1. 地域委員長の委嘱について
	2. 「あなたのまちにシルバー会員」の推進について
	3.安全・適正就業推進大会への参加ご協力について
	4. 理事会の概要について
	5. その他(意見交換等)
令和5年3月28日	1. 地域委員会活動助成費について
	2. 「あなたのまちにシルバー会員」運動の進捗について
	3.理事会の概要について
	4. その他(意見交換等)

【 広報委員会 】

開催年月日	内容
令和4年6月10日	1. 広報委員の委嘱について
	2. 広報委員会委員長および副委員長の選任について
	3. 「鳰の湖」の発行について
	4. その他
令和4年6月30日	1. 「鳰の湖」の発行について
	2. 新聞折込の実施について
	3. その他

開催年月日	内容
令和4年7月28日	1. 新聞折込チラシについて
	2. その他
令和4年8月23日	1. 新聞折込チラシについて
	2. その他
令和4年10月3日	1. 「会員ニュース」について
	2. その他
令和4年10月18日	1. 「会員ニュース」について
	2. その他
令和4年10月26日	1. 「会員ニュース」について
	2. その他
令和4年12月22日	1. 「会員ニュース」について
	2. その他
令和5年1月27日	1. 令和5年度事業計画骨子について
	2. 「会員ニュース」について
	3. その他
令和5年2月15日	1. 「会員ニュース」について
	2. その他

【 分かち合い就業推進委員会 】

開催年月日	内容
令和5年3月22日	1. 大津市シルバー人材センターの就業率の状況について
	2. 地域委員会別就業率の推移について
	3. 母体人口が類似する中核市シルバー(27センター)の就業状況等について
	4. 過去のアンケート調査から見える状況について
	5. 退会者の退会理由の状況について
	6. 過去に実施した先進シルバーの取組み状況について

【 表彰制度検討委員会 】

	· · · · · -
開催年月日	内
令和5年3月9日	1. 表彰制度検討委員会の運営と委員の委嘱について
	2. 先進シルバー事例調査について
	3. 表彰基準の検討について
	4. 運用がなかった期間における被表彰会員の取扱いについて
	5. その他
令和5年3月20日	1. 選考方法について
	2. 会員等表彰規定の見直しについて
	3. 表彰委員会の開催について
	4. 表彰までのスケジュールについて
	5. その他

6 会議等

名称	開催年月日	内容
除草・清掃班長会議	令和4年4月22日	1. 各班新体制の報告
		2.事故報告の手順について
		3. 令和4年度公共事業の受注状況について
	令和4年6月24日	1.事故報告について
		2. 刈払機の貸出について
		3. ゴミ処分について
	令和4年8月26日	1. 熱中症対策について(研修)
		2.事故報告について
		3.ゴミ処分について
	令和4年11月25日	1. 作業全般について
		2 事故報告について
		3.年末年始のゴミ処分について
	令和5年2月10日	1 令和4年度安全・適正就業推進大会の開催について
		2. 事故報告について(令和5年2月10日現在)
		3.配分金について
	令和5年3月24日	1 . ゴミ処分について
		2. 令和5年度の契約状況について
		3.配分金変更に伴う見積りについて
剪定班長会議	令和4年6月30日	1.事業実績について
		2. 苦情・事故報告について
		3. ゴミ処分について
		4. 就業報告書等への作業内容の記載について
	A 10.4 TO DOCE	5. 現在の受注状況と今後の新規受注について
	令和4年8月26日	1. 事業実績について
		2. 苦情・事故報告について
		3. 安全パトロール(県シルバー連合会主催) ついて
		4. 松の剪定講習会について
	<u> </u>	5. 新人会員の育成ついて
	令和4年12月1日	1. 事業実績について
		2. 苦情・事故報告について
		3. 安全管理費で購入する物品について
		4.配分金単価ランクの見直しについて
	<u> </u>	5. 配分金単価等の見直しについて
	令和5年1月27日	1.事業実績について
		2. 苦情・事故報告について
		3.講習会について
		4. 令和4年度安全・適正就業推進大会の開催について
		5. 刈草・剪定枝の処分について
		6.新規会員の育成について 7.配分金単価の改定について
	<u></u> 令和5年3月30日	/ . 配分並単価の改定について 1 . 事業実績について
	▎▔▎▞▙▘▘ ▔ ▘▗▘▗▘ ▎	1. 争未夫楨について 2. 苦情・事故報告について
		2. 舌偏・争成報告について 3. 配分金単価の改定について
		3. 配分並単価の改定について 4. 新規剪定希望会員の見習い制度について
		4 . 析成男足布皇云貝の兄首い前度について 5 . 令和5年度予約はがきリストと受注票について
		0. 7個0千度ド剤はからリヘドと文注示についし

Ⅱ. 各種講習会等

① 安全・適正就業推進大会

名 称	開催年月日	内容
令和4年度 安全・適正 就業推進大会		会 場:大津市生涯学習センター ホール 参加者:173名 ①事故報告 ②講演 墜落・転落災害を繰り返さない 『これまで大丈夫はこれからも大丈夫?』
	月4日0千0万17日	講師:滋賀労働局 労働基準部 健康安全課 地方産業安全専門官 谷澤 健太 様 ③シルバー会員川柳優秀作品表彰式 ④お楽しみ抽選会

② 技能講習会

名称	開催年月日	会 場	参加人員	備考
松の剪定講習会	令和4年9月13日	南郷水産 センター	3 0名	
表装表具技能講習会	令和4年11月21日 令和4年11月22日 令和4年11月28日 令和4年11月29日	長等作業所	115	障子 令和4年11月21日 網戸 令和4年11月22日 襖 令和4年11月28日 襖 令和4年11月29日

③ 福祉班新人研修

名称	開催年月日	会 場	参加人員	備考
福祉班新人研修	令和4年4月19日	中央市民センター 3 F第4会議室	5名	
	令和4年5月19日	中央市民センター 3 F第4会議室	6名	
	令和4年6月21日	中央市民センター 3 F第4会議室	5名	
	令和4年7月21日	中央市民センター 3 F第4会議室	4名	
	令和4年8月18日	中央市民センター 3 F第4会議室	5名	
	令和4年9月15日	中央市民センター 3 F第4会議室	2名	
	令和4年10月18日	中央市民センター 2 F第2会議室	10名	
	令和4年11月17日	中央市民センター 3 F第4会議室	3名	
	令和4年12月20日	中央市民センター 3 F第4会議室	2名	
	令和5年1月19日	中央市民センター 3 F第4会議室	3名	

名称	開催年月日	会	場	参加人員	備	考
(福祉班新人研修)	令和5年2月21日	中央市民1 3 F 第 4		5名		
	令和5年3月16日	中央市民 ⁴ 3 F第 4		3名		

④ 介護技術講習会

名 称	開催年月日	会場	参加人員	備考
傾聴講習会 〜高齢者の心に寄り添うた めに〜	令和4年6月23日	中央市民センター 3 F第4会議室	16名	
感染症講習会	令和4年7月15日	中央市民センター 3 F第4会議室	8名	
認知症講習会	令和4年9月21日	中央市民センター 3 F第4会議室	10名	
介護実践講習会 (移乗)	令和4年10月14日	中央市民センター 3 F第4会議室	10名	
視力低下された利用者様に 対する正しい支援の講習会	令和4年11月16日	中央市民センター 3 F第4会議室	9名	
年末年始の防犯対策講 習会	令和4年12月13日	中央市民センター 3 F第4会議室	6名	内、一般 1 名 (会員の家族)
転倒防止講習会 〜元気に暮らす為の 転倒予防体操〜	令和5年1月18日	中央市民センター 3 F第4会議室	7名	

⑤ 介護月末報告会

名	称	開催年月日	会 場	参加人員	備考
プチ講習		令和4年4月26日	中央市民センター	71名	口腔保健ケアの為の
		令和4年4月27日	3 F第 4 会議室	/ 14	基本チェックと知識
		令和4年5月27日	中央市民センター	7 0 名	視覚障がいや車いす利用者 の方のお手伝いをする際の
		令和4年5月30日	3F第4会議室	704	ポイントについて
		令和4年6月28日	中央市民センター	7 0 名	転倒防止 ~フットケア
		令和4年6月29日	3 F第 4 会議室	704	で転ばない体づくり~
		令和4年7月27日	中央市民センター	7 2 名	_
		令和4年7月28日	3 F第 4 会議室	/ 41	
		令和4年8月29日	中央市民センター	7 0 名	震災から身を守る
		令和4年8月30日	3 F第 4 会議室	704	辰火からみでする
		令和4年9月28日	中央市民センター	70名	高齢期のメンタルヘルス
		令和4年9月29日	3 F第 4 会議室	704	同即物のグングルベルへ
		令和4年10月27日	中央市民センター	67名	腰に負担をかけない介助
	令和4年10月28日	3F第4会議室	0/4	方法について	
		令和4年11月28日	中央市民センター	66名	冬場に急増する「ヒート
		令和4年11月29日	3F第4会議室		ショック」について

(プチ講習)	令和4年12月26日	中央市民センター	0.45	年末年始に気を付けたい		
	令和4年12月27日	3 F第 4 会議室	6 4 名	感染症~ノロウイルス・ コロナ等~		
	令和5年1月27日	随時受付	6 1 名	_		
	令和5年1月30日	爬时文门	0 1 2			
	令和5年2月24日	中央市民センター	6 1 名	ヒヤリハット・問題事例		
	令和5年2月27日	3F第4会議室		について 報告と対応策		
	令和5年3月29日	中央市民センター	6 4 名	_		
	令和5年3月30日	3 F第4会議室				
⑥ 女性会員向け講習会	<u> </u>		•			
名 称	開催年月日	会 場	参加人員	備考		
手芸教室 「羊毛フェルトで 干支を作る」	令和4年12月14日	中央市民センター 3 F第4会議室	18名	講師 アトリエ・ユズマメ 松原 千穂子氏		
⑦ デジタル推進講習会	⑦ デジタル推進講習会					
スマホ研修会	令和5年3月6日	中央市民センター 2 F 第 2 会議室	20名	アプリを安心して使おう		

⑧ シルバーカルチャー講座

名 称	開催年月日	会 場	参加者数	講師
3 D プリンター 体験教室講座	令和4年10月3日	坂本作業所	3名	岡崎 一郎氏
安心終活をはじめて みませんか講座	令和4年10月3日	中央市民センター 2 F 第 2 会議室	4名	鞍貫 清子氏
「おちょこ苔玉」を 作ろう講座	令和4年10月5日	中央市民センター 2F第2会議室	5名	鞍貫 清子氏
「どんぐり帽子」を 作ろう会	令和4年10月19日	坂本作業所	5名	松原 千穂子氏
高齢者元気道場	令和4年10月21日	中央市民センター 3 F第4会議室	2名	岡崎 一郎氏
生伴奏で好きな歌を	令和4年11月9日	中央市民センター	4名	· 山本 高夫氏
歌おう	令和4年11月30日	3F第4会議室	3名	四本 同人以
	令和4年11月24日		6名	
健康発声ヴォイス	令和4年12月1日	中央市民センター	7名	金子 瑞穂氏
トレーニング	令和4年12月8日	3F第4会議室	7名	並 市
	令和4年12月15日		5名	
亀ちゃん一座の バルーンアート	令和5年1月19日	中央市民センター 2F第2会議室	4名	亀谷 忠穂氏
計			5 5 名	

Ⅲ. 高齢者活躍人材確保育成事業 (滋賀県シルバー人材センター連合会受託事業)

① 地域ITサポート支援員養成技能講習

名 称	開催年月日	会 場	参加人員	備考
第1回「ワード講習」	令和4年10月4日	中央市民センター 3F第4会議室		・講座概要説明 ・文字入力と削除等
第2回「ワード講習」	令和4年10月5日	中央市民センター 3 F第4会議室		・入力練習 (コピー・切取り・ 貼り付け等)
第3回「エクセル講習」	令和4年10月13日	中央市民センター 3 F第4会議室		・セルの概念 (セルの位置等)
第4回「エクセル講習」	令和4年10月25日	中央市民センター 3F第4会議室	2 0名	・計算式の入力等
第5回「エクセル講習」	令和4年10月26日	中央市民センター 3F第4会議室	204	・決算書作成等
第6回「スマホ講習」	令和4年11月7日	中央市民センター 2F第2会議室		・カメラを使おう
第7回「スマホ講習」	令和4年11月8日	中央市民センター 3F第4会議室		・マップを使い こなそう
第8回「スマホ講習」	令和4年11月10日	中央市民センター 3F第4会議室		・アプリを安心安全 に楽しもう

Ⅳ. 普及啓発(会員拡大)事業

① グラウンドゴルフ大会

名 称	開催年月日	会場	申込者数	備	考
第5回 グラウンドゴルフ 大会	令和4年11月18日	皇子山総合運動公園 陸上競技場	136名		

② ジョイント入会説明会

名 称	開催年月日	会 場	参加人員	備	考
Make 2nd Life入会説明会 2022	令和4年9月24日 25日	ブランチ大津京	48名		

V. 会員事故状況

① 傷害事故

事故発生日時	事故状況	原因	職種
令和4年5月13日	就業中、石に躓き顔から転倒し、左目 を眼底骨折した。	足元の安全確認不足によるも の。	除草
令和4年7月1日	アパート清掃中に熱中症で立ち上がれ なくなり救急搬送された。	窓がない通気性の悪い環境であったため、水分補給と休息が足りなかったと推測される。	清掃
令和4年8月1日	就業中、左手を蜂に刺された。	蜂に気付かず、作業したこと によるもの。	除草
令和4年12月19日	遺跡発掘作業中、砂利の上を歩行していた際にバランスを崩し、前のめりに転倒し、右頬を裂傷した。	膝をついて作業を続けていた後に、足元が不安定な砂利の上を歩行したためバランスを崩したのではないかと推測される。	派遣
令和5年3月31日	スーパーでデリカ (惣菜) の作業を続けていたところ、反復作業により右手 親指筋肉の炎症を発症した。	同じ作業の繰り返しで筋肉の 炎症を引き起こしたと推測さ れる。	派遣

② 賠償責任事故

事故発生日時	対象物	被害状況	事 故 内 容	職種
令和4年6月4日	窓ガラス	破損	防護ネットを設置し作業していたが、強風の影響で窓ガラスとの距離が近くなっていたところ、飛び石により窓ガラスを破損させた。	除草
令和4年6月16日	トイレ 便座	破損	トイレ清掃を終え、蓋を閉めた際に蝶番部分を 破損させた。	訪問 介護
令和4年6月20日	車両 ガラス	破損	養生シートの設置方向が合っていなかったため、飛石により作業現場向かいに駐車していた 車両フロントガラスを破損させた。	除草
令和4年6月29日	階段	損傷	2階から1階へキーボードを下ろす際、養生の上、階段を滑らしながら下ろしたところ、段鼻等数ヶ所を損傷させた。	生活 支援
令和4年8月22日	車両 ボディ	損傷	養生シートの設置が不完全であったため、飛石 により隣家に駐車していた車両左前方ドアを損 傷させた。	除草
令和4年8月25日	壁紙	損傷	室内からソファを搬出する際、壁に接触し、壁紙を数ヶ所損傷させた。	生活 支援
令和4年9月16日	車両 ガラス	破損	養生シートの設置が不完全であったため、飛石 により隣家に駐車していた車両フロントガラス を破損させた。	除草
令和4年11月24日	電線	切断	バリカンで植木の刈込みをしていたところ、植木の中に埋もれていた電線を切断してしまった。	剪定
令和5年3月27日	商品および 商品ラック	破損	15台のカートを重ねて移動させていたところ、 操作が効かなくなり、前方のカートが隣接する 店舗の商品ラックに接触し、商品および商品 ラックを破損させた。	カート 整理

I. 令和4年度 会員入退会一覧表

		昨年	丰度末会	員数			1, 070	562	1, 632
	入:	会者(人	.)	退:	会者(人	()	月末	会員数(人)
月	男	女	計	男	女	計	男	女	計
4	9	9	18	12	11	23	1, 067 66%	560 34%	1, 627
5	16	6	22	104	54	158	979 66%	512 34%	1, 491
6	8	6	14	10	4	14	977 66%	514 34%	1, 491
7	16	14	30	2	4	6	991 65%	524 35%	1, 515
8	10	8	18	3	1	4	998 65%	531 35%	1, 529
9	10	5	15	2	3	5	1, 006 65%	533 35%	1, 539
10	17	17	34	2	0	2	1, 021 65%	550 35%	1, 571
11	17	8	25	3	1	4	1, 035 65%	557 35%	1, 592
12	16	12	28	2	3	5	1, 049 65%	566 35%	1, 615
1	11	4	15	3	4	7	1, 057 65%	566 35%	1, 623
2	11	11	22	2	2	4	1, 066 65%	575 35%	1, 641
3	13	8	21	3	5	8	1, 076 65%	578 35%	1, 654
合計	154	108	262	148	92	240	1076 65%	578 35%	1, 654

1. 年齡別性別職群別会員数

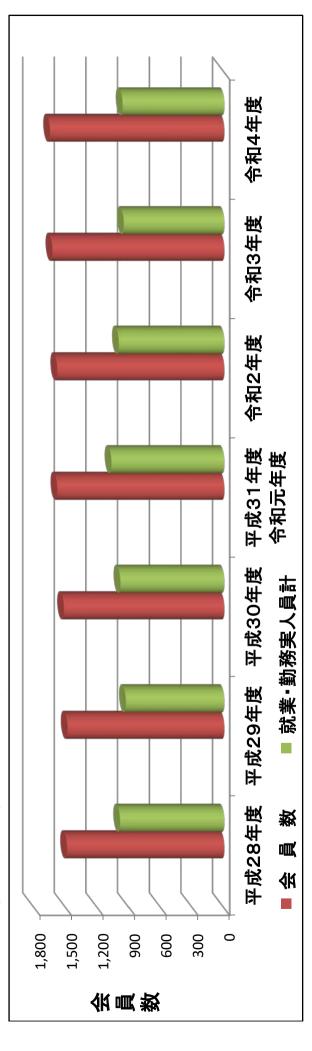
	=	IXL		4 %	4 %	1%	2%	7%	1%	%		
(在)	職群別	構成習	9. 7	11. 4	13. 4	15. 1	4. 5	31. 7	14. 1	0.0%		
(令和5年3月31日現在		合計	161	189	221	250	75	525	233	0	1, 654	
和5年3月	井	女	29	23	118	5	53	161	189	0	578	34. 9%
(令		用	132	166	103	245	22	364	44	0	1, 076	65. 1%
	以上	女	4	4	13	0	2	33	28	0	84	14. 5%
	80歳以.	用	21	48	11	33	3	73	8	0	197	18.3%
	79歳	女	7	1	23	1	80	48	55	0	143	24. 7%
	75~79歳	用	33	46	20	89	9	118	11	0	302	28. 1%
	74歳	女	∞	6	27	2	22	49	27	0	174	30. 1%
	70~74歳	用	39	48	30	91	9	111	15	0	340	31. 6%
	69歳	女	က	5	36	1	13	20	31	0	109	18.9%
	62~69歳	男	33	16	38	44	9	51	8	0	196	18. 2%
	64歳	女	7	3	19	1	7	11	18	0	99	11. 4%
	60~64歳	用	9	7	4	6	1	11	2	0	40	3. 7%
	未満	女	0	1	0	0	1	0	0	0	2	0.3%
	60歲未満	用	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0. 1%
	年 別		1. 技 術 群	2. 技能群	3. 事務整理群	4. 管理群	5. 折衝外交群	6. 一般作業群	7. サービス群	8.その他	抽	男女年齡別 構成率

会員数及び就業状況 Ħ.

1. 就業会員の状況

1. NA来云貝の不次	2大光							(単位:人)
通目	年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度 令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
0[1, 493	1, 487	1, 522	1, 585	1, 586	1, 632	1, 654
K K	内、プラチナ会員数	105	104	106	06	06	87	77
就業実人		901	846	006	922	861	803	802
勤務実人員()	(派遣のみ)	88	88	98	116	140	151	160
就業・勤務実人員計	人員計	686	934	986	1,071	1, 001	954	962
左門江一呂	(請負)	108, 647	99, 484	100, 848	91, 280	84, 369	89, 040	88, 488
十三年へ河	(派遣)	12, 387	12, 949	14, 526	17, 978	17, 261	19, 565	19, 836
伸率 (延人員)	(延人員に対して)	107.1%	92. 9%	102. 6%	94. 7%	93. 0%	106. 9%	99. 7%
就業率(従来集計)	[計)※1	90.3%	96 .9%	59.1%	%8 .09	54.3%	49. 2%	48. 7%
就業率(新集計	+) **2	71.3%	67.5%	%9 '69	71. 6%	%6 .99	61. 7%	61. 2%
- 1		ラクマンボロく	í					

(全会員ープラチナ会員) 就業実人員(請負のみ)÷会員数(全会員) 就業・勤務実人員(請負+派遣)÷会員数 - α ※ ※



2. 職群別月別就業会員状況(延人員数・請負)

X X \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		; 	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	, 		- 						貞)	(単位:人)
職群	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	中計
1. 技術群	0	0	0	0	0	0	2	2	4	1	0	0	12
2. 技能群	340	401	736	737	920	753	1, 056	1,063	998	345	345	525	7, 814
3. 事務整理群	194	159	194	91	136	254	390	300	70	219	332	183	2, 525
4. 管理群	8/9	889	292	701	90/	721	744	721	208	649	989	774	8, 538
5. 折衝外交群	0	0	3	9	0	6	1	14	4	0	7	0	44
6.一般作業群	2, 465	3, 491	3, 665	3,845	3, 602	3, 468	3, 808	3, 381	2, 782	2, 132	2, 006	2, 349	36, 994
7. サービス群	2, 681	2, 904	2,845	2, 703	2, 648	3, 054	2, 597	2, 672	2, 692	2, 344	2, 285	3, 136	32, 561
8. その他群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
수 計	6, 358	7, 643	8, 206	8, 083	7, 742	8, 259	8, 601	8, 153	7, 126	5, 690	5, 663	6, 964	88, 488
	令和4年度 1.技術群 2.	技	職群別就業延人員割合 ^{能群} _{《事≫數彌難}	人員割合		\	人員数	令 居	令和4年度	月別就業延	\prec	三数	
# #	0.0%		3.事務整埋群			4,000						╃1.技術群	- 計
%0:0				4.管理群		3,500						━-2.技能群	盐
				-9.7%	# # #	3,000	4	1				₩ 3.事彩	3.事務整理群
				5.批倒3	r埋外炎带 0.0%	2,500	C		<i>\</i>		1	──4.管理群	a
7.サービス群	排			■ 1. 本:	:術群		0					─ ★ -5.折衝外交群	5外交群
36.8%				■ ■ 0 0. 放量	. 技能群 事務整理群				'			是一.9—	6.一般作業群
					理群工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工		 		*		XXXX	-4.7-+	7.サービス群
	6.一般作業群 41.8%	- 般作業群 41.8%		■ ■ ■ 1 の の 1 ±	衝外な 般作数群	<u></u>		**	XI	**		8.その他群	他群
				. 8 	ー - の 音 群		& A	\$\f\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	€ ₀	\$6 \$0 \$\ \$0\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	\$5 \$5		

Ⅳ. 令和4年度事業実績一覧

1)公益目的事業

ή Π	四十八米	1 D 112		契約	契約金額			事業	事業区分	
+	ダボボ数	第ロクロ	配分金	材料費	事務費	벁	公共	協会・公社等	民間	独自事業
4月	486	4, 578	12, 675, 174	1, 600, 797	1, 427, 509	15, 703, 480	2, 740, 905	2, 281, 216	10, 681, 359	0
5月	736	5, 657	19, 657, 033	1, 606, 955	2, 118, 729	23, 382, 717	2, 992, 493	7, 313, 734	13, 076, 490	0
6月	846	6, 326	23, 994, 065	2, 776, 546	2, 674, 541	29, 445, 152	3, 568, 221	5, 804, 285	20, 072, 646	0
7月	906	6, 309	25, 305, 041	1, 692, 930	2, 696, 732	29, 694, 703	3, 547, 051	7, 577, 974	18, 569, 678	0
8月	840	5, 974	23, 387, 941	4, 299, 637	2, 768, 541	30, 456, 119	4, 041, 365	5, 933, 153	20, 481, 601	0
9月	919	6, 147	24, 763, 060	1, 620, 735	2, 630, 028	29, 013, 823	3, 780, 079	5, 508, 530	19, 649, 214	76, 000
10月	1, 111	6, 895	28, 777, 760	9, 831, 461	3, 855, 707	42, 464, 928	7, 405, 214	11, 740, 557	23, 273, 257	45, 900
11月	1, 058	6, 395	26, 687, 701	8, 299, 720	3, 486, 564	38, 473, 985	5, 680, 547	10, 558, 129	22, 231, 809	3, 500
12月	842	5, 364	19, 635, 669	4, 436, 523	2, 406, 797	26, 478, 989	4, 314, 191	3, 403, 485	18, 748, 813	12, 500
1月	475	4, 109	11, 356, 731	2, 584, 367	1, 394, 049	15, 335, 147	2, 701, 571	3, 117, 461	9, 512, 915	3, 200
2月	489	4, 164	11, 749, 586	2, 521, 514	1, 423, 776	15, 694, 876	2, 616, 827	3, 041, 828	10, 008, 321	27, 900
3月	518	4, 736	13, 037, 855	5, 846, 069	1, 888, 283	20, 772, 207	4, 016, 950	4, 941, 003	11, 628, 554	185, 700
中計	9, 328	66, 654	241, 027, 616	47, 117, 254	28, 771, 256	316, 916, 126	47, 405, 414	71, 221, 355	197, 934, 657	354, 700

2) 収益事業

					1	1		1		1		1		
	独自事業	I	_	_	_	_	ı	_	-	_	-	_	-	-
≤分	民間	ı	_	_	_	_	ı	_	_	_	_	_	_	ı
事業区分	協会・公社等	1	ı	ı	ı	I	I	ı	I	ı	I	I	I	ı
	公共	1	I	-	Ι	-	I	Ι	1	-	I	-	I	I
	計	6, 441, 938	7, 312, 159	6, 659, 983	6, 252, 485	6, 430, 503	6, 092, 380	5, 936, 009	6, 011, 662	6, 012, 991	5, 441, 486	5, 175, 955	6, 350, 191	74, 117, 742
契約金額	事務費	3, 756, 011	4, 354, 681	3, 944, 224	3, 633, 653	3, 815, 408	3, 251, 761	3, 482, 280	3, 538, 529	3, 558, 066	3, 235, 689	3, 060, 736	3, 459, 407	43, 090, 445
契約	材料費	ſ	-	-	ı	ı	ı	ı	I	-	ı	ı	-	ı
	配分金	2, 685, 927	2, 957, 478	2, 715, 759	2, 618, 832	2, 615, 095	2, 840, 619	2, 453, 729	2, 473, 133	2, 454, 925	2, 205, 797	2, 115, 219	2, 890, 784	31, 027, 297
二 1 日 2 世	以くこま	1, 780	1, 986	1, 880	1, 774	1, 768	2, 112	1, 706	1, 758	1, 762	1, 581	1, 499	2, 228	21, 834
以打不孝	XäLiTäX	166	170	173	170	166	164	162	162	159	157	153	158	1, 960
ψ Π	ς 	4月	日乌	日9	日 2	8月	日6	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4

公益社団法人大津市シルバー人材センター 令和4年度 決算報告(案) 正味財産増減計算書

令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日まで

	科目	当年度	前年度	増減
1	I一般正味財産増減の部			
	1.経常増減の部			
	(1)経常収益			
	受託事業収益	316, 916, 126	318, 296, 920	△ 1, 380, 794
5	受取配分金	241, 027, 616	241, 822, 477	△ 794, 861
Ü	受取材料費等	47, 117, 254	47, 583, 917	\triangle 466, 663
	受取事務費	28, 771, 256	28, 890, 526	\triangle 119, 270
	労働者派遣事業等受託収益	9, 298, 471	9, 551, 426	\triangle 252, 955
	労働者派遣事業等受託収益	9, 298, 471	9, 551, 426	\triangle 252, 955
10	方團有抓追事業等文配权益 訪問介護保険事業収益			
10	訪問介護保険報酬収益	58, 753, 774	57, 857, 418	896, 356
		52, 498, 340	51, 810, 532	687, 808
	訪問介護保険利用者負担金収益	6, 255, 434	6, 046, 886	208, 548
	介護予防日常生活支援総合事業収益	15, 363, 968	18, 205, 831	△ 2,841,863
	介護予防保険報酬収益	13, 730, 179	16, 266, 704	\triangle 2, 536, 525
15	介護予防利用者負担金収益	1, 633, 789	1, 939, 127	\triangle 305, 338
	受取会費	3, 320, 400	3, 248, 800	71, 600
	正会員受取会費	3, 320, 400	3, 248, 800	71,600
	受取補助金等	32, 284, 180	32, 834, 060	△ 549, 880
	受取連合交付金	15, 525, 000	15, 525, 000	0
20	受取市(区)町村補助金	15, 525, 000	15, 525, 000	0
	高齢者活躍人材育成受託事業収益	1, 234, 180	1, 351, 573	△ 117, 393
	受取県コロナ対策支援事業交付金	0	432, 487	△ 432, 487
	雑収益	137, 960	20, 428	117, 532
	受取利息	472	486	\triangle 14
25	雑収益	137, 488	19, 942	117, 546
	経常収益計	436, 074, 879	440, 014, 883	△ 3, 940, 004
	(2)経常費用	, ,	·	, ,
	事業費	431, 569, 673	433, 305, 949	\triangle 1, 736, 276
	支払配分金	272, 054, 913	273, 941, 637	\triangle 1, 886, 724
30	支払材料費等	9, 235, 298	12, 029, 539	\triangle 2, 794, 241
	役員報酬	1, 881, 600	1,872,600	9,000
	給料手当	72, 030, 357	69, 719, 290	2, 311, 067
	臨時雇賃金	7, 349, 815	6, 587, 591	762, 224
	法定福利費	11, 955, 455	11, 530, 762	424, 693
35	退職給付費用	4, 443, 992	4, 328, 442	115, 550
	福利厚生費	262, 850	682, 957	\triangle 420, 107
	会議費	66, 069	52, 210	13, 859
	役員等旅費交通費	214, 920	142, 751	72, 169
	旅費交通費	81, 950	22, 780	59, 170
40	通信運搬費	5, 361, 688	5, 547, 716	△ 186, 028
10	減価償却費	4, 558, 366	4, 570, 871	\triangle 12, 505
	付器備品費	1, 067, 575	426, 911	640, 664
	消耗品費	4, 578, 191	5, 109, 478	\triangle 531, 287
	修繕費	747, 186	1, 023, 069	\triangle 275, 883
45	印刷製本費	981, 411	1, 273, 974	\triangle 292, 563
40	光熱水料費	1, 035, 628	878, 744	156, 884
	凭借料 1	8, 989, 713	8, 705, 219	284, 494
	保険料	6, 911, 603	6, 932, 270	\triangle 20, 667
	諸謝金			
ΕO		1, 820, 687	1, 708, 222	112, 465
50	租税公課	4, 163, 900	3, 934, 544	229, 356
	支払負担金	24, 000	24, 000	0 249
	組織活動助成費	234, 381	204, 039	30, 342
	委託費	10, 810, 852	11, 430, 717	\triangle 619, 865
	研修費	99, 440	175, 984	\triangle 76, 544
55	支払手数料	468, 598	437, 182	31, 416
	貸倒損失	103, 791	0	103, 791
	雑費	35, 444	12, 450	22, 994

				<u> </u>
	科目	当年度	前年度	増減
1	管理費	3, 451, 778	2, 244, 586	1, 207, 192
	役員報酬	494, 400	389, 400	105, 000
	給料手当	167, 672	140, 780	26, 892
_	法定福利費	33, 783	29, 326	4, 457
5	退職給付費用	6, 138	5, 238	900
	福利厚生費	1, 528	1, 238	290
	会議費	35, 971	5, 932	30, 039
	役員等旅費交通費	96, 410	42, 360	54, 050
	旅費交通費	7, 550	0	7, 550
10	通信運搬費	425, 607	315, 462	110, 145
	減価償却費	0	0	0
	什器備品費	0	0	0
	消耗品費	357, 643	31, 936	325, 707
	修繕費	0	305	△ 305
15	印刷製本費	149, 612	155, 028	\triangle 5, 416
	光熱水料費	15, 425	4, 820	10,605
	賃借料	462, 012	88, 511	373, 501
	保険料	239, 269	214, 214	25, 055
	諸謝金		3, 000	
00		33, 000		30,000
20	租税公課	600	656	\triangle 56
	支払負担金	407, 600	427, 000	△ 19, 400
	委託費	452, 290	343, 183	109, 107
	支払手数料	10, 935	20, 011	\triangle 9,076
	研修費	14, 074	0	14, 074
25	推費			
20		40, 259	26, 186	14, 073
	経常費用計	435, 021, 451	435, 550, 535	△ 529, 084
	評価損益等調整前当期経常増減額	1, 053, 428	4, 464, 348	\triangle 3, 410, 920
	基本財産評価損益等	0	0	0
	特定資産評価損益等	0	0	0
30	投資有価証券評価損益等	0	0	0
00	評価損益等計	0	0	0
		· ·		A 2 410 020
	当期経常増減額	1, 053, 428	4, 464, 348	△ 3, 410, 920
	2. 経常外増減の部			
	(1)経常外収益			
35	経常外収益計	0	0	0
	(2)経常外費用			
	経常外費用計	0	0	0
	当期経常外増減額	0	0	0
4.0	税引き前当期一般正味財産増減額	1, 053, 428	4, 464, 348	△ 3, 410, 920
40	法人税、住民税及び事業税	775, 100	995, 400	△ 220, 300
	当期一般正味財産増減額	278, 328	3, 468, 948	△ 3, 190, 620
	一般正味財産期首残高	84, 151, 374	80, 682, 426	3, 468, 948
	一般正味財産期末残高	84, 429, 702	84, 151, 374	278, 328
	Ⅱ指定正味財産増減の部	5 1, 120, 102	5 1, 10 1, 5 1 1	2.0,020
4.5				
40	(1) 収益			
	収益計	0	0	0
	(2)費用			
	費用計	0	0	0
	当期指定正味財産増減額	0	0	0
50	指定正味財産期首残高	0	0	0
50	11 化二次以序列 5 次同 长字工叶卧玄烟土龙宣	0	0	0
	指定正味財産期末残高	-	-	
	Ⅲ 正味財産期末残高	84, 429, 702	84, 151, 374	278, 328

公益社団法人大津市シルバー人材センター 貸借対照表

令和 5年 3月31日現在

科目	当年度	前年度	増減
I資産の部			
1. 流動資産			
現金	6, 000	0	6, 000
現金過不足	0	0	0
郵便振替口座	0	15, 184	\triangle 15, 184
普通預金	66, 952, 154	61, 930, 411	5, 021, 743
未収金	34, 864, 296	38, 892, 649	\triangle 4, 028, 353
立替金	(70, 071	460.010	0
前払金	672, 371	463, 313	209, 058
他会計貸付金 流動資産合計	102, 494, 821	101, 301, 557	1, 193, 264
2. 固定資産 2. 固定資産	102, 494, 621	101, 301, 331	1, 193, 204
(1)基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産	<u> </u>		Ü
特定資産合計	0	0	0
(3)その他固定資産			
建物附属設備	3, 980, 227	4, 335, 012	△ 354, 785
車輌運搬具	3	500, 617	\triangle 500, 614
什器備品	3, 092, 083	3, 971, 570	△ 879, 487
リース資産	3, 789, 500	6, 612, 980	\triangle 2, 823, 480
電話加入権	228, 084	228, 084	0
保証金	60, 000	60, 000	0
預託金	21, 290	30, 750	\triangle 9, 460
その他固定資産合計	11, 171, 187	15, 739, 013	△ 4, 567, 826
固定資産合計 資産合計	11, 171, 187 113, 666, 008	15, 739, 013 117, 040, 570	\triangle 4, 567, 826 \triangle 3, 374, 562
Ⅱ負債の部	113, 000, 008	117, 040, 570	\triangle 3, 314, 502
1. 流動負債			
未払金	25, 034, 752	25, 989, 271	\triangle 954, 519
前受金	72, 000	43, 800	28, 200
預り金	340, 054	243, 145	96, 909
リース債務	3, 789, 500	6, 612, 980	\triangle 2, 823, 480
他会計借入金	0	0	0
流動負債合計	29, 236, 306	32, 889, 196	\triangle 3, 652, 890
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	29, 236, 306	32, 889, 196	\triangle 3, 652, 890
Ⅲ正味財産の部	0		^
1. 指定正味財産	0	$\begin{bmatrix} 0 \\ 0 \end{bmatrix}$	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	$\begin{pmatrix} & & & & & & & \\ & & & & & & & \\ & & & & & & \\ & & & & & & \\ & & & & & & \\ & & & & & \\ & & & & & \\ & & & & & \\ \end{pmatrix}$	$\begin{pmatrix} & & & & & & \\ & & & & & & \\ & & & & & $
│ (うち特定資産への充当額) │ 2. 一般正味財産	(0) 84, 429, 702	(0) 84, 151, 374	(0) 278, 328
2. 一版正味別度 (うち基本財産への充当額)	(0)	(04, 151, 574	(()
(うち特定資産への充当額)	$\begin{pmatrix} & & & & & & & & & & & & & & & & & & &$	$\begin{pmatrix} & & 0 \\ & & 0 \end{pmatrix}$	$\begin{pmatrix} & & & & & & & & \\ & & & & & & & \\ & & & & & & \\ & & & & & & \\ & & & & & & \\ & & & & & \\ & & & & & \\ & & & & \\ & & & & \\ & & & & \\ \end{pmatrix}$
正味財産合計	84, 429, 702	84, 151, 374	278, 328
負債及び正味財産合計	113, 666, 008	117, 040, 570	\triangle 3, 374, 562
<u> </u>	110,000,000	11.,010,010	

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却方法

減価償却資産について、定額法により実施。(リース資産を除く) リース資産・・・ 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産は、リース期間を耐用年 数とし、残存価額を零とする定額法により実施。

(2) 引当金の計上基準

該当無し

(3) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は税込方式によっている。

2. 特定資産の増減及びその残高

特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
合計	0	0	0	0

引当金の明細

該当無し

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
特定資産				
合計	0	0	0	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	1110000	取得価額		西償却累計額		当期末残高
建物附属設備	小計	5,155,963	小計	1,175,736	小計	3,980,227
開き戸		161,000		80,500		80,500
エアコン		400,000		100,500		299,500
電気工事		612,000		133,263		478,737
天井張替		358,498		78,061		280,437
間仕切り		847,172		184,470		662,702
縫製室床		542,224		118,069		424,155
休憩室床		190,920		41,570		149,350
壁既設クロス張替		514,041		111,930		402,111
外部庇パラペット化粧鋼板張り		1,010,108		219,950		790,158
トイレ洋式工事		520,000		107,423		412,577
什器備品	小計	8,106,847	小計	5,014,764	小計	3,092,083
草刈機・芝刈り機		2,986,950		1,544,017		1,442,933
簡易倉庫		905,714		311,852		593,862
収納庫		1,445,671		1,203,451		242,220
エアコン		1,940,785		1,173,489		767,296
カードプリンター		515,592		515,591		1
間仕切り		202,135		202,134		1
集草アタッチメント		110,000		64,230		45,770
車輌運搬具	小計	3,759,190	小計	3,759,187	小計	3
車 輌		3,759,190		3,759,187		3
リース資産	小計	14,089,866	小計	10,300,366	小計	3,789,500
車輌		14,089,866		10,300,366		3,789,500
合計		31,111,866		20,250,053		10,861,813

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

11197 m 1 1 1 1 1 1 m C 1 1 2 C	111/20 1 2/1 11/1 1/2/2/1 1/2/2/1 1/2/2/2/2/2/						
補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分	
補助金 高年齢者就業機会 確保事業費等補助金	围	0	15,525,000	15,525,000	0	-	
高年齢者就業機会 確保事業費等補助金	市	0	15,525,000	15,525,000	0	_	
助成金 滋賀県シルバー人材セ ンター連合会助成金	連合会	0	0	0	0	_	
合計		0	31,050,000	31,050,000	0	_	

^{6.} 附属明細書

「基本財産及び特定資産の明細」及び「引当金の明細」は本財務諸表の注記において記載している。

公益社団法人大津市シルバー人材センター 財 産 目 録 令和5年3月31日現在

貸借対照表科目場所・物量等		場所・物量等	使用目的管	<u>(単位:円)</u> 金額	
流動資産	17/1/2011 14	WIN 10 = 0	使用目的等	使用事業	77. HX
	現金	手元保管	運転資金	シルバー人材センター事業	6, 00
		普通預金 滋賀銀行大津市役所出張所	運転資金	シルバー人材センター事業 法人管理	36, 008, 40
		普通預金 滋賀銀行大津市役所出張所	預り金	シルバー人材センター事業 法人管理	313, 80
		普通預金 滋賀銀行大津市役所出張所	訪問介護事業	収益事業	30, 613, 94
	預金	普通預金 滋賀銀行大津市役所出張所	受託事業用	シルバー人材センター事業	
		普通預金 滋賀銀行本店営業所	受託事業用	シルバー人材センター事業	16, 00
		普通預金 滋賀銀行大津市役所出張所 郵便局	補助金用	シルバー人材センター事業	
•		大津駅前郵便局	運転資金	シルバー人材センター事業	
	未収金	受託事業料等	受託事業料等他	シルバー人材センター事業 収益事業 法人管理	23, 682, 23 11, 182, 05
	前払金	保険料、車両リース等前払 分	労災・雇用保険料 駐車場・リース料等前払分	シルバー人材センター事業 収益事業 法人管理	643, 85 26, 14 2, 37
充動資産 企	全計			仏八日柱	102, 494, 82
固定資産 その他の		開き戸、エアコン、電気工事、天井張			
	建 粉 以 艮 凯 供	替、間仕切、縫製室床、休憩室床、 壁既設クロス張替、外部庇パラペット 化粧鋼板張り、トイレ洋式工事	公益目的保有財産でありシルバー事業に使用している	シルバー人材センター事業	3, 980, 22
		軽乗用車1台、 軽トラック2台分	公益目的と収益事業と法人管理の共 有財産でありシルバー事業と収益事 業と法人管理に使用	シルバー人材センター事業 収益事業 法人管理	
	什器備品	草刈機、芝刈機、簡易倉庫、 収納庫、エアコン、カート・ブ・リンター、 間仕切、集草アタッチメント	公益目的と収益事業と法人管理の共 有財産でありシルバー事業と収益事 業と法人管理に使用	シルバー人材センター事業 収益事業 法人管理	3, 092, 08
-	リース資産	1 t ダンプ、2 t ダンプ3台	公益目的保有財産でありシルバー事 業に使用している	シルバー人材センター事業	3, 789, 50
	電話加入権	電話回線3回線	公益目的と収益事業と法人管理の共 有財産でありシルバー事業と収益事 業と法人管理に使用	シルバー人材センター事業 収益事業 法人管理	136, 62 88, 26 3, 19
	保証金	駐車場4台分	公益目的と収益事業と法人管理の共 有財産でありシルバー事業と収益事 業と法人管理に使用	シルバー人材センター事業 収益事業 法人管理	41, 16 18, 12 72
		軽乗用車1台、 軽トラック2台分	公益目的と収益事業と法人管理の共 有財産でありシルバー事業と収益事 業と法人管理に使用	シルバー人材センター事業 収益事業 法人管理	16, 51 4, 77
固定資産企				IN/CE-CE	11, 171, 18
資産企 充動負債	予 計				113, 666, 00
		配分金 3月分585名	3月分配分金未払	シルバー人材センター事業収益事業	13, 037, 85 2, 890, 78
	未払金	業者材料費等	受託事業材料等未払	シルバー人材センター事業 収益事業 法人管理	5, 762, 67 322, 89 169, 94
		消費税、法人税等	消費税、法人税等	シルバー人材センター事業 収益事業 法人管理	2, 075, 50 775, 10
	前受金	会費30名	令和5年度会費	シルバー人材センター事業 法人管理	36, 00 36, 00
		雇用保険料、社会保険料	職員からの預り金	シルバー人材センター事業	313, 80
	預り金	放置自転車対策業務、大型 ごみ処理手数料徴収業務	放置自転車返還手数料 3月分 大型ごみ処理手数料 3月分	シルバー人材センター事業	22, 00 70
		プルタブ換金分	プルタブ回収	シルバー人材センター事業	3, 54
	リース債務	1 tダンプ、2 tダンプ3台	リース資産に対する債務	シルバー人材センター事業	3, 789, 50
統動負債? 固定負債	11年				29, 236, 30
国定負債					
	<u> </u>				29, 236, 30 84, 429, 70

公益社団法人大津市シルバー人材センター 令和4年度 正味財産増減計算書内訳表

令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日まで

科目	公益目的事業会計		収益事業等会計		法人会計	内部取引	(<u>単位:円)</u> 合計	
件 日 	シルバー人材センター事業	共通	小計	訪問介護保険事業	小計	本人 五司	等消去	口司
I一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1)経常収益								
受託事業収益	316, 916, 126	0	316, 916, 126	0	0	0		316, 916, 126
受取配分金	241, 027, 616	0	241, 027, 616	0	0	0		241, 027, 616
受取材料費等	47, 117, 254	0	47, 117, 254	0	0	0		47, 117, 254
受取事務費	28, 771, 256	0	28, 771, 256	0	0	0		28, 771, 256
労働者派遣事業等受託収益	9, 298, 471	0	9, 298, 471	0	0	0		9, 298, 471
労働者派遣事業等受託収益	9, 298, 471	0	9, 298, 471	0	0	0		9, 298, 471
訪問介護保険事業収益	0	0	0	58, 753, 774	58, 753, 774	0		58, 753, 774
訪問介護保険報酬収益	0	0	0	52, 498, 340	52, 498, 340	0		52, 498, 340
訪問介護保険利用者負担金収益	0	0	0	6, 255, 434	6, 255, 434	0		6, 255, 434
介護予防日常生活支援総合事業収益	0	0	0	15, 363, 968	15, 363, 968	0		15, 363, 968
介護予防保険報酬収益	0	0	0	13, 730, 179	13, 730, 179	0		13, 730, 179
介護予防利用者負担金収益	0	0	0	1, 633, 789	1, 633, 789	0		1, 633, 789
受取会費	0	1,660,200	1,660,200	0	0	1,660,200		3, 320, 400
正会員受取会費	0	1,660,200	1,660,200	0	0	1,660,200		3, 320, 400
受取補助金等	32, 284, 180	0	32, 284, 180	0	0	0		32, 284, 180
受取連合交付金	15, 525, 000	0	15, 525, 000	0	0	0		15, 525, 000
受取市(区)町村補助金	15, 525, 000	0	15, 525, 000	0	0	0		15, 525, 000
高齢者活躍人材育成受託事業収益	1, 234, 180	0	1, 234, 180	0	0	0		1, 234, 180
雑収益	97, 797	0	97, 797	40, 163	40, 163	0		137, 960
受取利息	309	0	309	163	163	0		472
雑収益	97, 488	0	97, 488	40,000	40,000	0		137, 488
経常収益計	358, 596, 574	1,660,200	360, 256, 774	74, 157, 905	74, 157, 905	1,660,200		436, 074, 879
(2)経常費用								
事業費	365, 578, 243	0	365, 578, 243	65, 991, 430	65, 991, 430	0		431, 569, 673
支払配分金	241, 027, 616	0	241, 027, 616	31, 027, 297	31, 027, 297	0		272, 054, 913
支払材料費等	9, 235, 298	0	9, 235, 298	0	0	0		9, 235, 298
役員報酬	1, 622, 400	0	1, 622, 400	259, 200	259, 200	0		1,881,600
給料手当	54, 205, 967	0	54, 205, 967	17, 824, 390	17, 824, 390	0		72, 030, 357
臨時雇賃金	2, 105, 753	0	2, 105, 753	5, 244, 062	5, 244, 062	0		7, 349, 815
法定福利費	8, 813, 067	0	8, 813, 067	3, 142, 388	3, 142, 388	0		11, 955, 455
退職給付費用	3, 242, 676	0	3, 242, 676	1, 201, 316	1, 201, 316	0		4, 443, 992
福利厚生費	196, 748	0	196, 748	66, 102	66, 102	0		262, 850
会議費	54, 379	0	54, 379	11,690	11,690	0		66, 069
役員等旅費交通費	202, 350	0	202, 350	12, 570	12, 570	0		214, 920
旅費交通費	74, 130	0	74, 130	7,820	7,820	0		81, 950
通信運搬費	3, 518, 386	0	3, 518, 386	1, 843, 302	1, 843, 302	0		5, 361, 688
減価償却費	4, 558, 366	0	4, 558, 366	0	0	0		4, 558, 366
什器備品費	1, 067, 575	0	1, 067, 575	0	0	0		1, 067, 575
消耗品費	3, 931, 039	0	3, 931, 039	647, 152	647, 152	0		4, 578, 191
修繕費	737, 946	0	737, 946	9, 240	9, 240	0		747, 186
印刷製本費	667, 180	0	667, 180	314, 231	314, 231	0		981, 411
光熱水料費	908, 363	0	908, 363	127, 265	127, 265	0		1, 035, 628
賃借料	7, 397, 377	0	7, 397, 377	1, 592, 336	1, 592, 336	0		8, 989, 713
保険料	6, 496, 898	0	6, 496, 898	414, 705	414, 705	0		6, 911, 603
諸謝金	1, 775, 016	0	1, 775, 016	45, 671	45, 671	0		1, 820, 687
租税公課	4, 160, 300	0	4, 160, 300	3, 600	3,600	0		4, 163, 900
支払負担金	24, 000	0	24, 000	0	0	0		24, 000
組織活動助成費	234, 381	0	234, 381	0	0	0		234, 381
委託費	8, 852, 855	0	8, 852, 855	1, 957, 997	1, 957, 997	0		10, 810, 852
研修費	80, 120	0	80, 120	19, 320	19, 320	0		99, 440
支払手数料	255, 471	0	255, 471	213, 127	213, 127	0		468, 598
貸倒損失	101, 142	0	101, 142	2, 649	2, 649	0		103, 791
雑費	31, 444	0	31, 444	4,000	4,000	0		35, 444

	公益目的事業会計		収益事業等会計				<u>(単位:円)</u> T	
科目	シルバー人材センター事業	共通	小計	訪問介護保険事業	小計	法人会計	内部取引 等消去	合計
管理費	0	八	()	0	0	3, 451, 778		3, 451, 778
役員報酬	0	0	0	0	0	494, 400		
位	0	0	0	0	0	167, 672		494, 400 167, 672
法定福利費	0	-	0	-	ů			
	0	0	0	0	0	33, 783		33, 783
退職給付費用	0	0	0	0	0	6, 138		6, 138
福利厚生費	0	0	0	0	0	1, 528		1, 528
会議費	0	0	0	0	0	35, 971		35, 971
役員等旅費交通費	0	0	0	0	0	96, 410		96, 410
旅費交通費	0	0	0	0	0	7, 550		7, 550
通信運搬費	0	0	0	0	0	425, 607		425, 607
減価償却費	0	0	0	0	0	0		0
什器備品費	0	0	0	0	0	0		0
消耗品費	0	0	0	0	0	357, 643		357, 643
修繕費	0	0	0	0	0	0		0
印刷製本費	0	0	0	0	0	149, 612		149, 612
光熱水料費	0	0	0	0	0	15, 425		15, 425
賃借料	0	0	0	0	0	462, 012		462, 012
保険料	0	0	0	0	0	239, 269		239, 269
諸謝金	0	0	0	0	0	33, 000		33, 000
租税公課	0	0	0	0	0	600		600
支払負担金	0	0	0	0	0	407, 600		407, 600
委託費	0	0	0	0	0	452, 290		452, 290
支払手数料	0	0	0	0	0	10, 935		10, 935
研修費	0	0	0	0	0	14, 074		14, 074
雑費	0	0	0	0	0	40, 259		40, 259
経常費用計	365, 578, 243	0	365, 578, 243	65, 991, 430	65, 991, 430	3, 451, 778		435, 021, 451
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 6, 981, 669	1,660,200	△ 5, 321, 469	8, 166, 475	8, 166, 475			1, 053, 428
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0		0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0		0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0		0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0		0
当期経常増減額	△ 6, 981, 669	1, 660, 200	△ 5, 321, 469	8, 166, 475	8, 166, 475	△ 1, 791, 578		1, 053, 428
2. 経常外増減の部		1,000,200		0, 100, 1,0	0, 100, 1,0	2 1, 101, 010		1, 000, 120
(1)経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0		0
(2)経常外費用			v	v				
経常外費用計	0	0	0	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0		0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 6, 981, 669		△ 5, 321, 469	8, 166, 475	8, 166, 475	△ 1, 791, 578		1, 053, 428
他会計振替額	<u>~</u> 0, 301, 009	1, 000, 200		0, 100, 475		1, 791, 578		1, 000, 420
税引き前当期一般正味財産増減額	△ 6, 981, 669		\triangle 1, 502, 138	8, 166, 475	2, 555, 566	1, 791, 576		1 052 429
法人税、住民税及び事業税	△ 0, 981, 009	1,000,200	0		,	0		1, 053, 428 775, 100
当期一般正味財産増減額	0 A C 001 CC0	-		775, 100	775, 100 1, 780, 466	0		, and the second
一般正味財産期首残高	△ 6, 981, 669	1,000,200	△ 1, 502, 138	7, 391, 375	,	A 1 990 195		278, 328
			56, 746, 161		28, 694, 398			84, 151, 374
一般正味財産期末残高			55, 244, 023		30, 474, 864	△ 1, 289, 185		84, 429, 702
Ⅱ指定正味財産増減の部								
(1) 収益								
収益計	0	0	0	0	0	0		0
(2)費用							<u> </u>	
費用計	0	0	0	0	0	0		0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0		0
指定正味財産期首残高			0		0	0		0
指定正味財産期末残高			0		0	0		0
Ⅲ 正味財産期末残高			55, 244, 023		30, 474, 864	△ 1, 289, 185		84, 429, 702

公益社団法人大津市シルバー人材センター 貸借対照表内訳表

令和 5年 3月31日現在

科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引等消去	全計 合計
I 資産の部	公無日的事未云前	以 無事未守云前	<u> </u>	内的权力专用五	
1. 流動資産					
現金	6,000	0	0		6,000
現金過不足		0	0		0,000
	0	Ţ.	-		-
郵便振替口座	0	0	0		0
普通預金	36, 338, 206	30, 613, 948	0		66, 952, 154
未収金	23, 682, 239	11, 182, 057	0		34, 864, 296
立替金	0	0	0		0
前払金	643, 850	26, 144	2, 377		672, 371
他会計貸付金	8, 559, 204	0	1, 791, 578	△ 10, 350, 782	0
流動資産合計	69, 229, 499	41, 822, 149	1, 793, 955	△ 10, 350, 782	102, 494, 821
2. 固定資産					
(1)基本財産					
基本財産合計	0	0	0		0
(2)特定資産					
特定資産合計	0	0	0		0
(3)その他固定資産					
建物附属設備	3, 980, 227	0	0		3, 980, 227
車輌運搬具	3	0	0		3
什器備品	3, 092, 083	0	0		3, 092, 083
リース資産	3, 789, 500	0	0		3, 789, 500
電話加入権	136, 622	88, 269	3, 193		228, 084
保証金	41, 160	18, 120	720		60,000
預託金	16, 515	4, 775	0		21, 290
その他固定資産合計	11, 056, 110	111, 164	3, 913		11, 171, 187
固定資産合計	11, 056, 110	111, 164	3, 913		11, 171, 187
資産合計	80, 285, 609	41, 933, 313	1, 797, 868	△ 10, 350, 782	113, 666, 008
Ⅱ負債の部					
1. 流動負債					
未払金	20, 876, 032	3, 988, 776	169, 944		25, 034, 752
前受金	36,000	0	36, 000		72,000
預り金	340, 054	0	0		340, 054
リース債務	3, 789, 500	0	0		3, 789, 500
他会計借入金	0	7, 469, 673	2, 881, 109	△ 10, 350, 782	0
流動負債合計	25, 041, 586	11, 458, 449	3, 087, 053	△ 10, 350, 782	29, 236, 306
2. 固定負債					
固定負債合計	0	0	0		0
負債合計	25, 041, 586	11, 458, 449	3, 087, 053	△ 10, 350, 782	29, 236, 306
Ⅲ正味財産の部	,,	,,	,,		,,
1. 指定正味財産	0	0	0		0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0))	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)		γ	(0)
2. 一般正味財産	55, 244, 023	30, 474, 864	\triangle 1, 289, 185	[84, 429, 702
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)		,	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)) }	(0)
正味財産合計	55, 244, 023	30, 474, 864	\triangle 1, 289, 185	, ,	84, 429, 702
負債及び正味財産合計	80, 285, 609	41, 933, 313	1, 797, 868	△ 10, 350, 782	113, 666, 008
只良及 U`LL 外別 庄 I i i	00, 400, 009	41, 300, 010	1, 191, 000	△ 10, 550, 162	115, 000, 008

検証結果報告書

令和5年4月24日

公益社団法人 大津市シルバー人材センター 御中

堀池正愛税理士事務所 税理士 堀池 正愛

収支計算書及び財務諸表等の確認について

令和4年度(自令和4年4月1日至令和5年3月31日) における収支計算書及び財務諸表、附属明細書並びに財産目録は、 公益法人会計基準(改正令和2年5月15日 内閣府公益認定委員会) に基づき、一般に公正妥当と認められる会計基準に準拠して作成 されたものであることを検証・確認したことを証明します。

以上

監査報告書

令和5年5月1日

公益社団法人大津市シルバー人材センター 理事長 拾井 道夫 様

公益社団法人大津市シルバー人材センター

監事 大橋 美智子 印

監事 谷敷 一臣 印

私たちは、公益社団法人大津市シルバー人材センターの令和4年度における会計 及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、会計帳票並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて実施した。
- (2) 業務監査については、理事から実施事業の報告を聴取し、関係書類の閲覧など 必要と思われる監査手続きを用いて実施した。

2. 監査の結果

- (1) 公益社団法人大津市シルバー人材センターの令和4年度の決算書類は、一般に公正妥当と認められる公益法人会計基準に準拠しており公益社団法人大津市シルバー人材センターの正味財産増減の状況および財政状態を適正に表示しているものと認める。
- (2) 公益社団法人大津市シルバー人材センターの令和4年度の事業報告の内容は真実であり、法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。
- (3) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上

令和5年度 職群正副班長名簿

<	除草・清掃班 >				_< 剪定班 >				
	地域	役 職	会員番号	氏 名	地域	役 職	会員番号	氏	名
	小松・木戸	班 長	4072	北川 忠	北部	班 長	5818	大井	正光
北	7、松、水厂	副班長	7039	西村 栄一	(小松~小野)	副班長	7115	空閑	孝敏
部	和邇・小野	班 長	4150	綾 猛		班 長	6348	山本	等
	个H 7. 10 (1) (1) (1) (1)	副班長	4932	松田 直人	│ 北西部 (葛川~下阪本)	副班長	5617	松尾	好博
北	葛川・伊香立・真野	班 長	5067	大石 雄作		副班長	5960	西本	幸生
西部	真野北・堅田・仰木仰木の里・仰木の里・柳木の里・柳木の里・柳木の里・柳木の里・柳木の里東	副班長	5538	太田 義春	L 11 1-	班 長	6114	福井	睦明
们	柳木の主・柳木の主泉	副班長	6334	山口 秀信	中北部 (唐崎~藤尾)	副班長	4419	髙田	求
	雄琴・坂本・日吉台	班 長	7480	山口 久芳		副班長	3859	楠	一輝
	雄今	副班長	4787	荒川 正巳	L -l- L-	班 長	5314	植西	政明
中	下阪本・唐崎	班 長	4922	前田 剛司	中南部 (長等~晴嵐)	副班長	4349	中島	幸夫
北		副班長	4615	白子 武彦		副班長	7396	目片	正次
部		班 長	5947	井上 忠司	南部 (石山~田上)	班 長	7367	古川	秀吉
	滋賀・山中・比叡平	副班長	4523	住澤 正昭		副班長	6953	河野	孝雄
		副班長	4832	梅﨑 義一		副班長	7093	前田	康生
	藤尾・長等	班 長	4584	陸口 正之	東部	班 長	6267	中谷	登
	際尾・戊寺	副班長	5868	森 勇雄	(瀬田~青山)	副班長	4580	米下	辰治
		班 長	6555	稲岡 隆司	< 福祉班 >				
中南	逢坂・中央・平野	副班長	6642	木俣 隆之	地域	役 職	会員番号	氏	名
部		副班長	6506	住友 美智子		班 長	5136	森川	中子
		班 長	5143	川津 良衛		班 長	2266	桐原	裕子
	膳所	副班長	4955	渡部 雅男	市内全域	班 長	5751	山口	平和
	Л П 121	副班長	6253	髙坂 泰廣		班 長	6451	古川	浅七郎
		副班長	7742	島添 久男		班 長	7025	末田	由美子
		班 長	4802	出路 武男		班 長	7440	中村	滋子
	富士見・晴嵐	副班長	5093	西野 道夫	< 障子・襖班 >				
		副班長	7325	丸山 敏広	地域	役 職	会員番号	氏	名
南	石山	班 長	5603	木下 誠治	市内全域	班 長	5642	木野	誠
部	ΉН	副班長	5594	早坂 詔	11111王次	副班長	6236	橋本	嘉市郎
		班 長	4741	山崎 修司	< 処分班 >				
	南郷・大石・田上	副班長	2873	川居 武雄	地域	役 職	会員番号	氏	名
		副班長	5120	田中 義男	市内全域	班長	5892	速水	幸男
		班 長	3659	小坂 勝寿	川11土火	副班長	7201	鯰江	昭雄
東部	瀬田・瀬田南 瀬田東・瀬田北	副班長	3999	坂口 忠夫					
部	上田上・青山	副班長	5886	谷 勝久					
1		I	Ī						

辻 吉男

副班長

6823

令和5年度 地域正副委員長名簿

名称	該当地域	役職	会員番号	氏名
	小松、木戸	委員長	7229	津村 庄次
志賀	和邇、小野	副委員長	6065	佐々木 寛
真野・伊香立	葛川、伊香立	委員長	5310	杉原 重治
	真野、真野北	副委員長	7792	宇野恵子
EV III	EV III	委員長	7383	元井 美恵子
堅田	堅田	副委員長	_	_
/m	仰木、仰木の里	委員長	6775	伊藤 陽治
仰木・雄琴	仰木の里東、雄琴	副委員長	5754	春日 弘
比叡	据表 日本分 医隔末	委員長	2120	岡崎 一郎
↓□□	坂本、日吉台、下阪本	副委員長	4721	伊藤 弘之
唐崎	唐崎	委員長	6781	松田 靖男
/台 岬	/台 町	副委員長	3384	保井 和子
自之山	滋賀、山中・比叡平	委員長	5525	酒井 繁雄
皇子山		副委員長	7070	村上 正義
藤尾・長等	藤尾、長等	委員長	4422	大橋 副美明
歴		副委員長	5018	野村 敏子
うちで	中央、逢坂、平野	委員長	3383	桑田 幸子
760	个 大、连须、干封	副委員長	4917	片岡 達雄
膳所	膳所	委員長	6232	岡部 弘志
/音/71	治 別	副委員長	5833	河野 政雄
石山・晴嵐	晴嵐、富士見、石山	委員長	7004	橋本 和昌
11 明風	明風、苗工允、石口	副委員長	3002	杉田 勝子
大津南	南郷、大石、田上	委員長	6521	河嶋 文雄
八件円	田柳、八年、田上	副委員長	7238	世良計
大津東	上田上、青山	委員長	7133	柴原 勝之
八件术	瀬田北、瀬田東	副委員長	6545	奥野 茂
瀬田	瀬田南、瀬田	委員長	6122	下村 力
7/只 [4]	(現山田、)(株山	副委員長	6981	山本 環
計14	地域委員会		計27人	